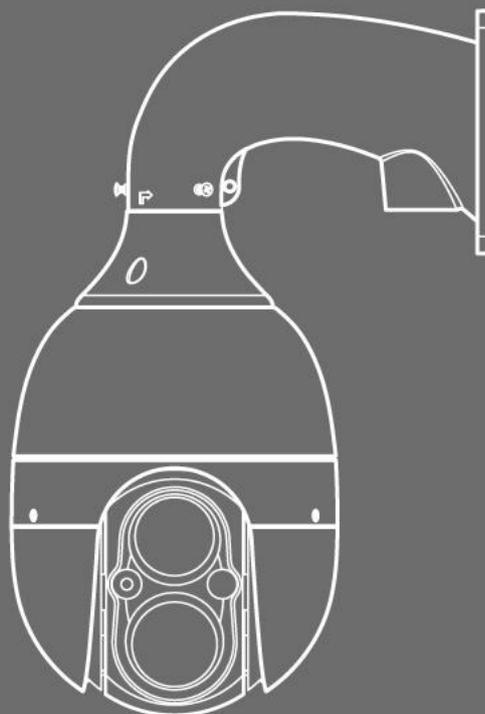


Full HD
1080P



2M ピクセル HD-SDI 赤外線スピードドームカメラ
取扱説明書

Version 100927

目次

1.	注意.....	3
2.	製品紹介.....	5
2.1.	説明と機能.....	5
2.2.	付属品.....	6
2.3.	名称と機能.....	7
2.4.	取り付け.....	9
2.4.1.	壁マウントブラケットの取り付け.....	9
2.4.2.	スピードドームジャンクションボックスの使用法.....	10
2.4.3.	コーナーマウントの取り付け.....	12
2.4.4.	ポールマウントの取り付け.....	12
3.	DIP スイッチ設定.....	13
3.1.	DIP スイッチ設定.....	13
3.2.	プロトコル設定.....	14
3.3.	Address DIP スイッチ設定.....	15
3.4.	OSD メニュー設定.....	16
3.4.1.	OSD メニューコントロール.....	16
3.4.2.	メニューファンクション.....	17
3.4.3.	セットアップメニュー.....	39
3.4.4.	OSD メッセージ説明.....	42
4.	トラブルシューティング.....	44
5.	寸法.....	45
6.	設定ダイアグラム.....	46
7.	スペック.....	48

1. 注意

この度は製品を購入していただきありがとうございます。取扱説明書を十分に理解した上で製品を操作してください。ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

予防処置

製品を設置する前に、次の事項に注意してください。 設置には以下の場所を避けてください。	
	<p>→ 高温/低温</p> <p>→ 屋内カメラを-10°C以下又は+ 50°C以上の場所で使用すると、トラブルが発生する可能性があります。</p>
	<p>• 雪、雨、又は湿気の多い場所</p> <p>→ 湿気や水、液体が問題を引き起こす可能性があります。</p>
	<p>• オイル、ガス</p> <p>→ 油やガスはカメラを損傷する可能性があります。</p>
	<p>• 振動・衝撃</p> <p>→ カメラに問題やエラーを引き起こします。</p>
	<p>• 直射日光</p> <p>→ 天気が変わる場所の外に屋内カメラを設置すると、問題が発生する可能性があります。</p>
	<p>• 高周波・電力線閉鎖</p> <p>→ カメラを電磁ユニットまたは電源供給装置の周りに設置すると、問題が発生する可能性があります。</p>

使用上の注意

ユニットを分解したり異物を入れたりしないでください。	
	<p>• ユニットの分解したり、金属などの異物を入れたりすると、カメラが故障する可能性があります。</p>
	<p>• 取り付け前に電源スイッチをオフにしてください。</p> <p>→ 電源スイッチをオフにし、設置前にカメラの電圧を確認してください。</p>
	<p>→ ユニットに衝撃を与えないでください。</p> <p>→ ボタンに強い衝撃や過大な力を加えると端子に問題が生じることがあります。</p>



この製品は、下記の指令の条項に従い、欧州規格に従って設計・製造されています。
電磁適合性指令 89/336 / EEC (EN61000-3-2 : 1995、EN61000-3-3 : 1995、EN50081-1 : 1992、
EN50082-1 : 1997)

(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさないこと。(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含めて受信したすべての干渉を受け入れなければなりません。このデバイスは、fcc ルール操作のパート 15 に準拠しています。

注意 :

- ①AC24V 電源を使用する必要がある、電流強度は 2A 未満でなければならず、二重巻線トランスを使用する必要があります。
- ②アダプターからカメラへの電源ラインは絶対に延長しないでください。
- ③電源ラインを延長したい場合は、18AWG (1.0mm) より太いケーブルを使用してください。
- ④1 台のカメラにつき 1 つのアダプタを使用する必要があります。
- ⑤多くのカメラを供給したい場合は、余分に電源を準備してください。

2. 製品紹介

2.1. 仕様について

説明

このカメラは、2メガピクセルのフル HD-SDI スピードドームカメラで、さまざまな観測機能を含む高速ドームカメラとして設計されています。



特徴

- 2.2メガピクセルフル HD-SDI (1080p)対応
- 光学 32倍ズーム デジタル 32倍ズーム
- 電子感度を高める最低照度 0.003ルクス (DSS制御)
- 夜間 ICR デイ&ナイト により B/W モデル (0.1Lux)に変換
- デジタルノイズリダクション(DNR), WDR
- DEFOG 機能
- モーション感知, プライバシーゾーン
- 様々な監視機能搭載
プリセット(250)、グループ(12)、ツアー、トレース、スパイラル
- ファン&ヒーターを使用することにより、カメラの内部での MOI のトゥーレを 削除します。
- 警報受信機ユニット または センサーとして自動領域検出
- RS422/485 リモートコントロール
- 自動チルト回転内蔵
- 官公庁、屋内または屋外、駐車違反 に利用可能

2.2. 製品パッケージ

以下の項目が製品パッケージに含まれています。

<p>HD-SDI 赤外線スピードドームカメラ</p>	<p>1 個</p>	
<p>ウォールマウントブラケット</p>	<p>1 個</p>	
<p>電源 (電源ケーブル&リニア AC24V / 2.5A アダプタ)</p>	<p>1 個</p>	
<p>ブラケットブランクラバー</p>	<p>1 個</p>	
<p>取扱説明書</p>	<p>1 部</p>	

2.3. 各部の名称と機能

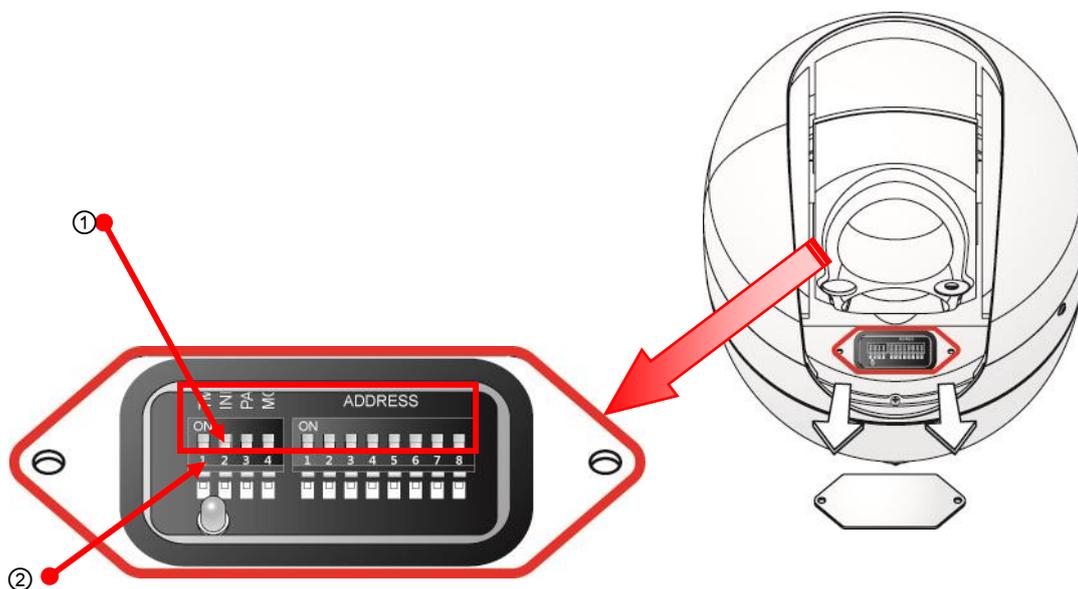
外観



No	名称	機能
①	上部ハウジング	カメラの上部カバー
②	ズームカメラ	30倍ズームカメラ
③	CDS センサー	IR LED を作動させるための CDS センサー
④	ズーム IR LED	内蔵ズーム LED
⑤	IR LED	ワイド LED
⑥	壁マウントブラケット	ウォールマウントブラケット
⑦	ケーブル	 電源 (AC24V 2.5A)
		 CVBS
		 HD-SDI
		 RS-485

		Alarm In→Green: ch1, Orange: ch2, White/Orange: ch3, Black: ch4, Red: GND
		Alarm Out→Dark Blue: COM, Purple: N/O, Gray: N/C
		Yellow/Green: Earth

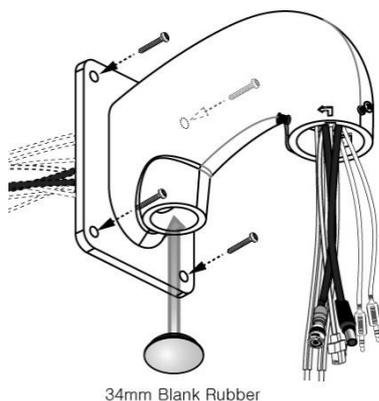
内観



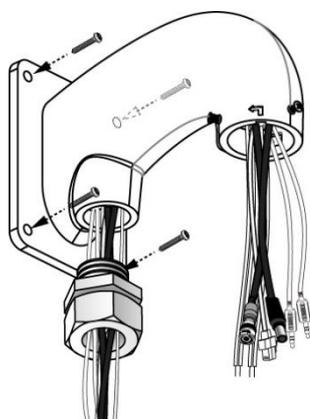
No	名称	機能
①	ディップスイッチ(1~4) ディップスイッチ(1~8)	:設定スイッチ :アドレス設定スイッチ
②	電源 LED	電源を入れると点灯します

2.4. インストール

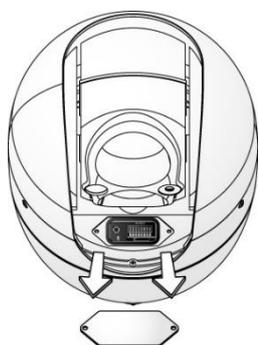
2.4.1. 壁ブラケットを取り付けます



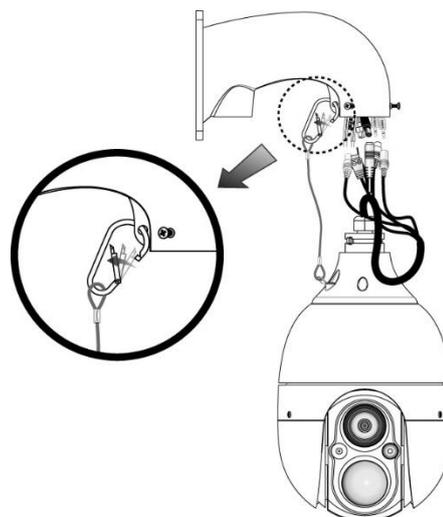
①-1. 34mm の黒のラバーでブラケットの穴を塞ぎます。



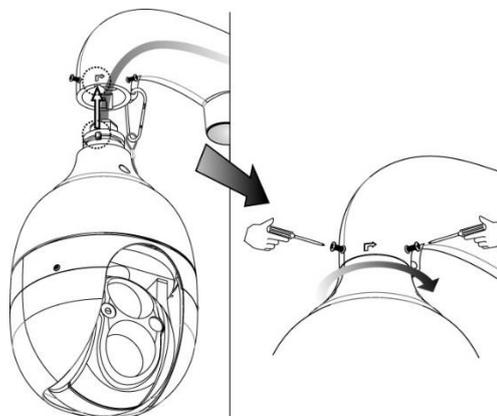
①-2. コンクリートなどに取り付ける場合、TAB1 / 11"フレキシブルコネクタ(28 ミリメートル)で上記画像のように取り付け、ケーブルを接続します。



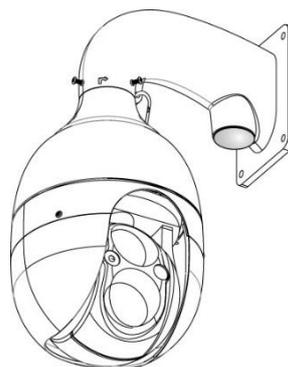
② ブラケットとカメラを接続する前に、カバーを開き、上の写真のようなディップスイッチを設定します。
(RS-485 に接続していない場合、アドレス番号を "0" に設定)



③ 上の写真のようにブラケットに安全リングを取り付けた後、ケーブルを接続します。

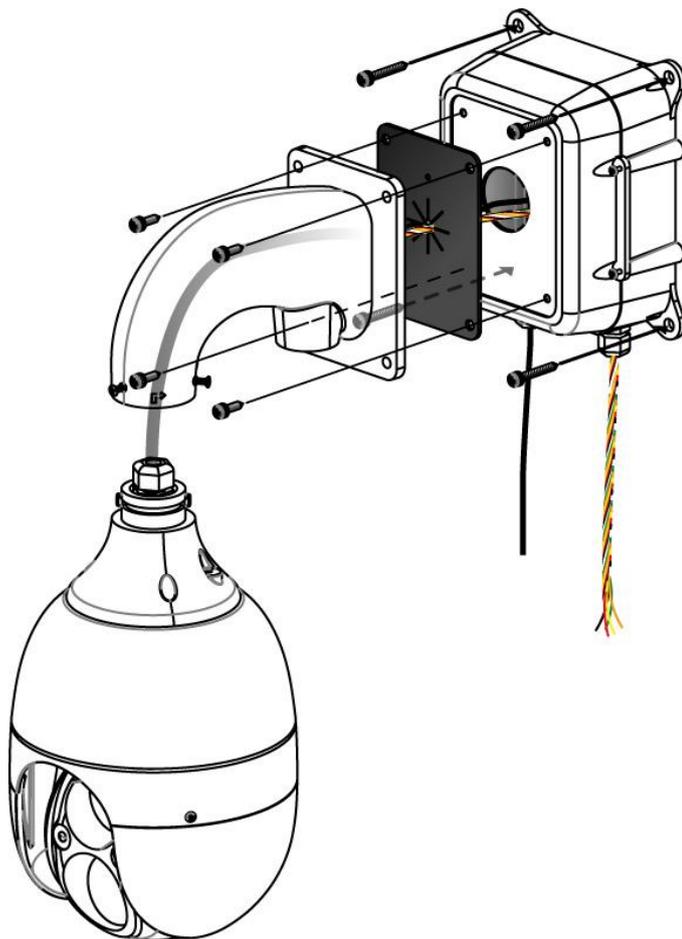


④ 矢印方向に向かってカメラ本体を回した後に3つのボルトをつなげます。



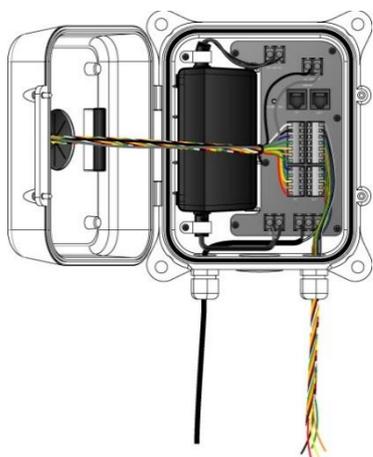
⑤ ウォールマウントブラケットの取り付け

2.4.2.スピードドームジャンクションボックスの使用(本製品には対応しません)



— スピードドームジャンクションボックスの取り付け —

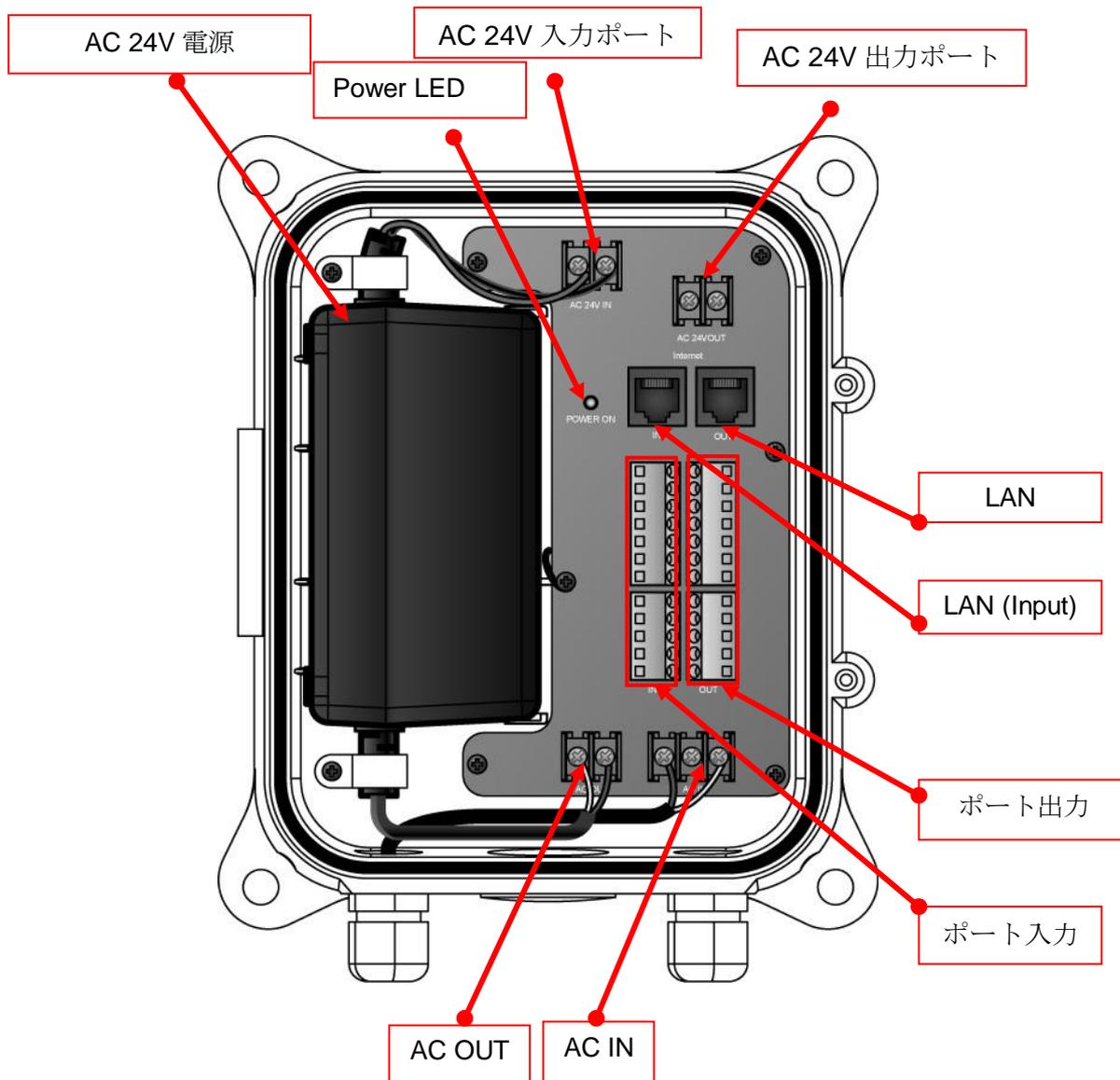
ジャンクションボックスのネジ 4 本をカメラハウジング→ウォールマウントブラケット→防水カバー→スピードドームジャンクションボックス→ウォールの順番にネジを回します。



ジャンクションボックス接続

2M HD-SDI 赤外線スピードドームカメラユーザーマニュアル

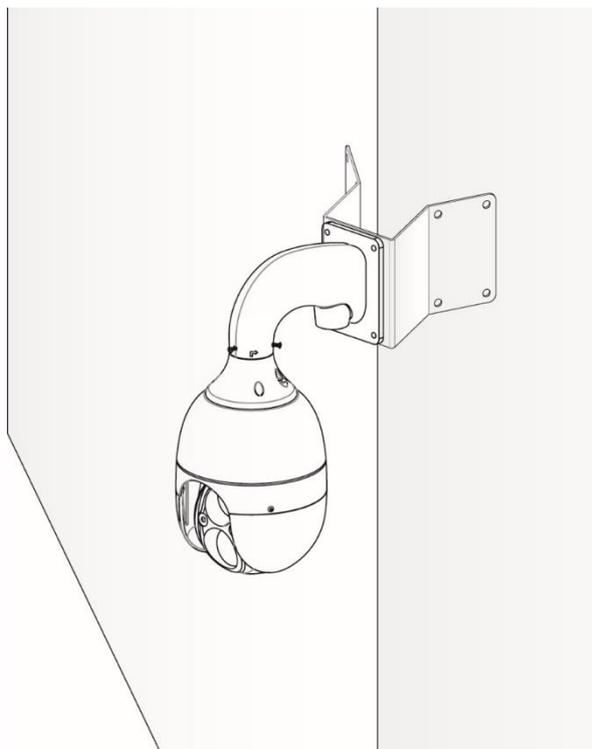
ジャンクションボックス内のケーブル接続については、壁掛けブラケットの取り付け部を参照してください。PTZ ジャンクションボックス内部の部品は以下のとおりです。



※ スピードドームジャンクションボックスのユーザーマニュアルを参照してください。

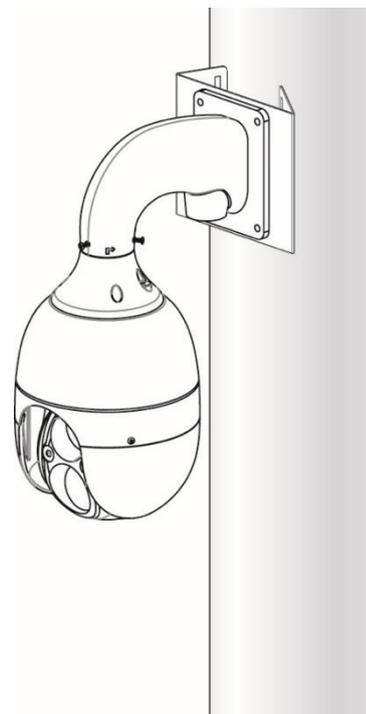
2.4.3. コーナーマウントの取り付け

壁の角に壁掛けブラケットを取り付けるときは、コーナーマウントで取り付けます。



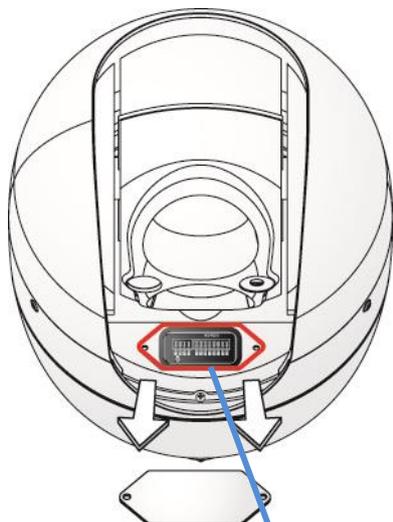
2.4.4. ポールマウントの取り付け

壁のマウントを設置する場合、シリンダーのブラケットをマウントポールに組み合わせて取り付けます。



3. DIP スイッチの設定

3.1. DIP スイッチの設定

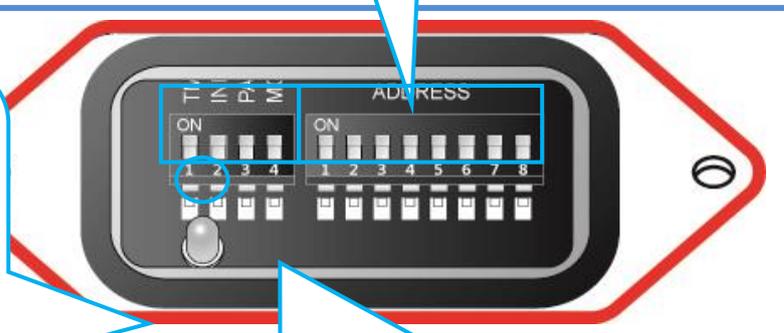


<S2>

カメラ番号を ADDR の状態に設定し、通信速度を設定し、INITでプロトコルを設定します。この部分はカメラの各アドレスです。

<POWER LED>

電源オン/オフの状態を表示します。電源が供給されている間、緑の LED が点灯しています。動作状態では、赤色の LED は消灯しています。



<S1>

- 終端抵抗 (DIP S1 / SW1)
→データライン上の最後のカメラをスイッチとして回して終端抵抗をオン/オフします。
一番遠いカメラのいくつかの DIP SW をオンにして、データラインを複数の方向に分散させます。
(*デフォルトはオフです。)

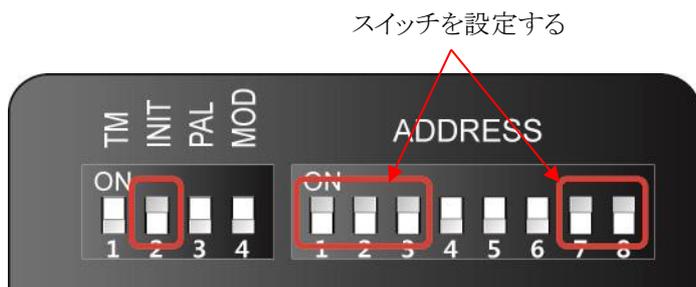
- アドレス/初期選択 (DIP S1 / SW2)
ADDRESS の状態で ADDRESS DIP SW を設定する
(*次のページへの参照*)

(**最初のデフォルトは ADDRESS です。**) INITAIL の状態で、通信速度 (ボーレート) とプロトコルを設定します。

- PAL / NTSC を選択する (DIP S1 / SW 3)
→PAL : 25P、NTSC : 30P

- 電源オン/オフ (DIP S1 / SW 4)
→電源 OFF の状態でのみ DIP SW を設定してください。DIP SW を設定して電源を入れてください。

3.2. プロトコル設定



プロトコル	S1		S2			
	SW 'INIT↔ADDR'	SW1	SW2	SW3	SW7	SW8
D-max (9600 bps)	INIT	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
P-P (9600 bps)	INIT	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
P-P (4800 bps)	INIT	ON	OFF	OFF	OFF	ON
P-P (2400 bps)	INIT	ON	OFF	OFF	ON	OFF
P-D (9600 bps)	INIT	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
P-D (4800 bps)	INIT	OFF	ON	OFF	OFF	ON
P-D (2400 bps)	INIT	OFF	ON	OFF	ON	OFF
S-T (9600 bps)	INIT	OFF	OFF	ON	OFF	OFF

ユーザーがプロトコルを変更したい場合は、S1 を INIT に変更します。

- ① 電源を切ってください
- ② 上のテーブルで変更したいプロトコルに切り替える
- ③ 電源を ON にすると、プロトコルがセットされバウドレートが表示されます。
- ④ すべての設定が正しければ電源を OFF にします。その後、プロトコルの変更が終了します。
- ⑤ 電源を入れる前に No.2 の S2 アドレスを変更してください。
- ⑥ 何かの間違った場合は、テーブルの情報をもう一度試してみてください。

3.3. Address DIP スイッチ設定

ADDRESS は No1~255 で DIP スイッチ 1~8 により設定されています。

RX NO	DIP スイッチ (HEX)							RX NO	DIP スイッチ (HEX)						
	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6	7
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	34	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	35	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	36	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
5	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	37	ON	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF
6	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	38	OFF	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF
8	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	40	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
9	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	41	ON	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF
10	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	42	OFF	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
11	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	43	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF
12	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	44	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
13	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	45	ON	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF
14	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	46	OFF	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
15	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	47	ON	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF
16	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	48	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
17	ON	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	49	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
18	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	50	OFF	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
19	ON	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	51	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF
20	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	52	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
21	ON	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	53	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF
22	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	54	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
23	ON	ON	ON	OFF	ON	OFF	OFF	55	ON	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF
24	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	56	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
25	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	57	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF
26	OFF	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	58	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
27	ON	ON	OFF	ON	ON	OFF	OFF	59	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
28	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	60	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
29	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	61	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF
30	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	62	OFF	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	64	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON

- ADDRESS テーブル -

- 7 DIP のスイッチがオンにすると、65~128を設定することができます。
- 8 DIP のスイッチがオンにすると、129~192 を設定することができます。
- 7&8 DIP スイッチをオンにすると、上記のように 129~255 に設定できます。

3.4. OSD メニュー設定

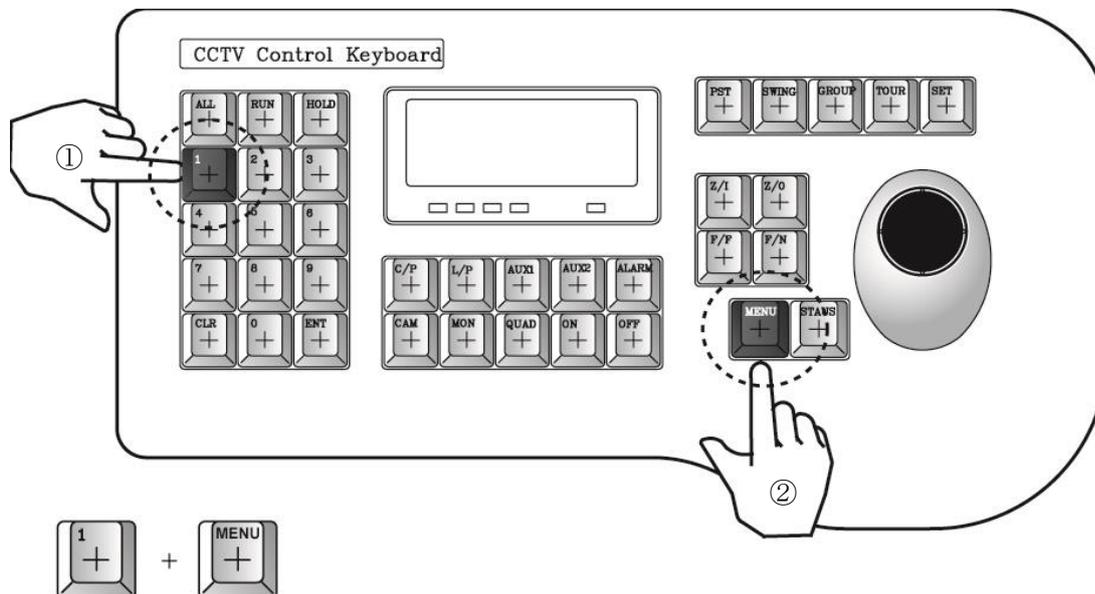
3.4.1. OSD メニューの制御

■OSD (オンスクリーンディスプレイ)メニューコントロール

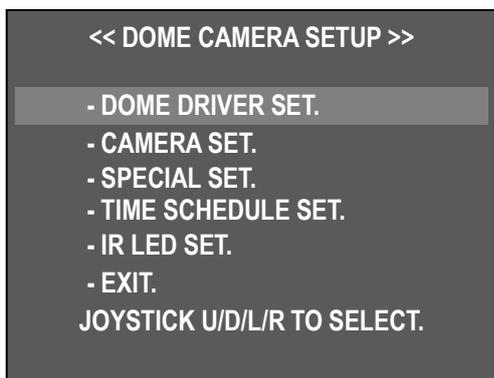
カメラのメニューを呼び出す機能です。

- ◆ ◆ ユーザーはメニューにより、カメラの機能をトレースし、プリセット、グループ、ツアー、スウィングを設定するだけでなく、キーを短くすることによって、それらを設定することができます。

■OSD メニューを入力してください

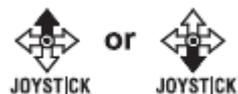


ユーザーが No.1 とメニューキーを押すと、キートンで画面にメニューが表示されます。

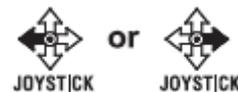


■OSD メニューコントロール

- ジョイスティックを上下に動かしてカーソルを移動します。



- メニューを選択するか、設定に変更してジョイスティックの左右に移動します。



■OSD メニューのキャンセル

- No.1 + Menu ボタンを押します。



3.4.2.MENU 機能

■ OSD メニューツリー

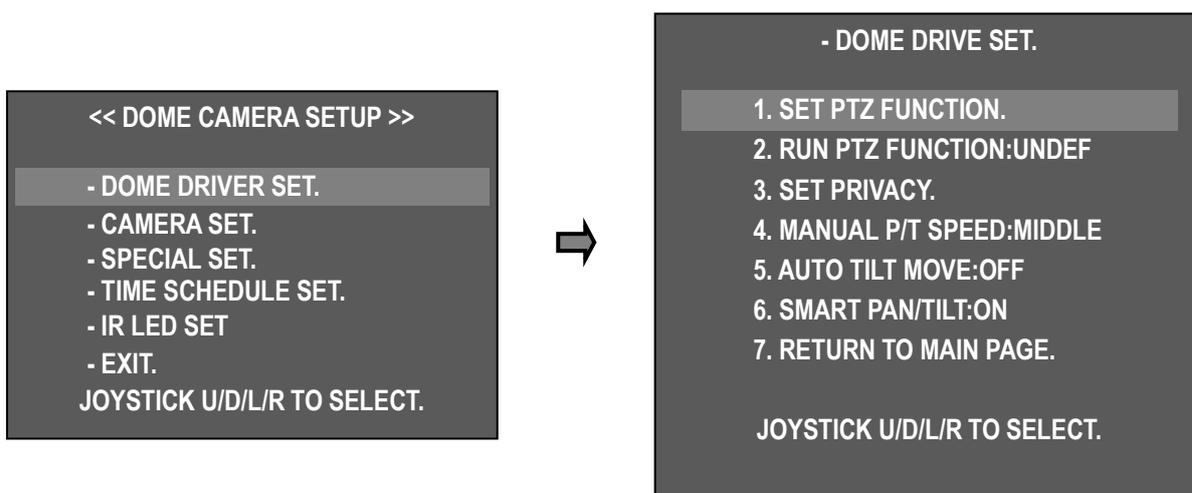
メインメニュー	サブメニュー1	サブメニュー2
DOME DRIVER SET	SET PTZ FUNCTION	SELECT PRESET
		PRESET ID SET
		PRESET PTZ SET
		SWING SET
		GROUP SET CH:01~12
		TOUR SET
		TRACE SET
CAMERA SET	RUN PTZ FUNCTION	該当なし
	SET PRIVACY	
	MANUAL P/T SPEED	
	AUTO TILT MOVE	
	SMART PAN/TILT	
	ID SET	
H-V REVERSE		
AGC CONTROL		
SHUTTER SPEED		
SHARPNESS LEVEL		
BRIGHTNESS		
COLOR LEVEL		
DNR LEVEL		
FOCUS MODE		
MAX ZOOM LIMIT		
DSS CONTROL		
BACK LIGHT MODE	(OFF / WDR / HLC / BLC / DEFOG)SET	
WHITE BALANCE	該当なし	
DAY&NIGHT		
STABILIZER		
SPECIAL SET	OSD DISPLAY	該当なし
	ALARM CHANNEL ON/OFF	
	ALARM PRESET SET	
	AUTO REFRESH TIME	
	USE SHORTCUT KEY	
	RUN DEHUMIDIFICATION	
	LANGUAGE	
	USE PASSWORD	
	CHANGE PASSWORD	
	FACTORY RESET !	
TIME SCHEDULE SET	SCHEDULE FUNCTION SET	該当なし
	SCHEDULE BACKLIGHT SET	
	RESUME TIME SET	
	HOME POSITION SET	
	TIME SET	
IR LED SET	LED OPERATION MODE	該当なし
	LED ON SENSITIVITY	
	LED OFF SENSITIVITY	
	LED LUMINOSITY	
	LED ON TIME	
EXIT	該当なし	該当なし

- DOME DRIVER SET.	: パン、チルト、各種監視機能設定
- CAMERA SET.	: ビデオ設定、画面表示機能
- SPECIAL SET.	: モーション検知、アラーム、多言語、パスワード、工場出荷時のデフォルト
- TIME SCHEDULE SET.	: このメニューでタイムスケジュールを設定することができます。
- IR LED SET	: LED および光センサーの動作を設定します
- EXIT.	: OSD メニューを閉じる

3.4.2.1.ドームドライバーセット

1. PTZ 機能の設定

プリセット、スイング、グループ、ツアー、トレースを設定または実行します。



メインメニューで「DOME DRIVER SET」を選択し、ジョイスティックを左右に動かしてサブメニューリストを表示します。

「1. SET PTZ FUNCTION」を選択し、ジョイスティックを左右に動かして、各種監視機能一覧を表示させます。

- SET PRESET & RUN.

- 1. SELECT PRESET CH:001
- 2. PRESET ID SET
- 3. PRESET PTZ SET
- 4. SWING SET
- 5. GROUP SET CH:01~12
- 6. TOUR SET
- 7. TRACE SET
- 8. PREVIOUS MENU PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

1). SELECT PRESET CH

- プリセット番号を設定します。
- ジョイスティックを左右に動かしてプリセット No を設定します。

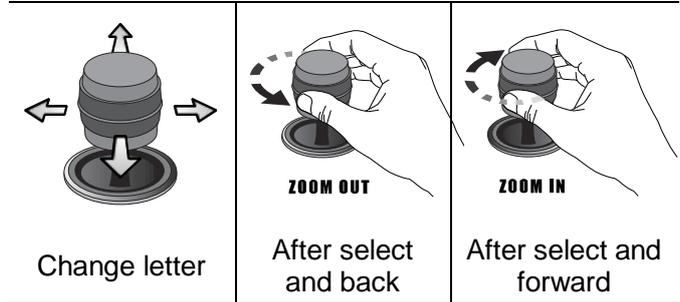
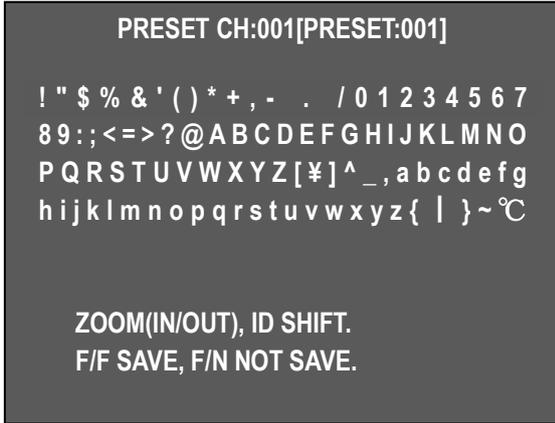
◀ : Number up / ▶ : Number down

◆ 最大 250 のプリセットを設定します。

2). PRESET ID SET

- 各プリセット番号の ID を設定できます。
- 「2. PRESET ID SET」を選択し、ジョイスティックを左右に動かして、プリセット ID オプションの入力を表示します。

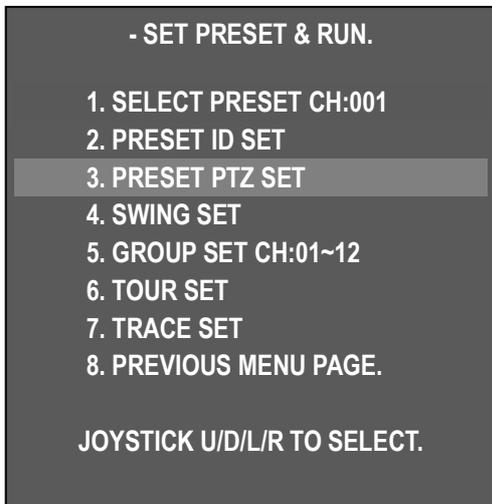
ジョイスティック上/下/右/左を使用して ID 文字またはアイコンを選択できます。 シフト文字数字を「ズーム」指定した ID を保存するには "F / F"キーを押し、ID を保存しない場合は "F / N"キーを押してください。ID は保存されず、以前の設定に戻ります。



3). プリセット PTZ 設定

- プリセット設定メニュー

"Save "1.SELECT PRESET CH" No and "2. PRESET ID"



ジョイスティックを上/下/左/右に動かすことによって、メニューに移動します。

F / N [SAVE]→[DELETE]→[RETURN]を押し、カーソルを移動して F / F を押してメニューを選択します。

- [SAVE]: 保存して前の画面に移動します
- [DELETE]: PRESET を削除する
- [戻る]: 前の画面に戻る (キャンセル)

4). スイングセット

- SWING はカメラに 2 つの選択された位置間を移動するように命令し、ルートを監視する。

- SET PRESET & RUN.

1. SELECT PRESET CH:001
2. PRESET ID SET
3. PRESET PTZ SET
4. SWING SET
5. GROUP SET CH:01~12
6. TOUR SET
7. TRACE SET
8. PREVIOUS MENU PAGE.

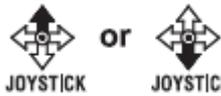
JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

➔

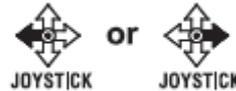
- SWING SET.

1. PAN/TILT SWING	: UNDEF
2. START PRESET	: 000
3. END PRESET	: 000
4. SWING TIME	: 000
5. SWING SPEED	: 000

F/F SAVE, F/N NOT SAVE.



or : メニューを移動する



or : 変更の設定

1. PAN/TILT SWING	TILT -上下に移動します。 PAN -左と右を移動します。
2. START PRESET	スウィングで開始プリセットポイントを設定します。
3. END PRESET	スウィングの終了プリセットポイントを設定します。
4. SWING TIME	スウィングの動きと持続時間を設定します。(1~127)
5. SWING SPEED	設定する移動速度。(1~64)

5). グループ SET CH:1~12

12 個のグループがあり、各グループに 12 個のプリセットポイントが含まれています。

- SET PRESET & RUN.

1. SELECT PRESET CH:001
2. PRESET ID SET
3. PRESET PTZ SET
4. SWING SET
5. GROUP SET CH:01~12
6. TOUR SET
7. TRACE SET
8. PREVIOUS MENU PAGE.

SELECT (F/F), CHANGE (L/R)

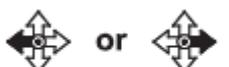
➔

- GROUP SET CH:001

[P]	[S]	[T]	[P]	[S]	[T]
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000

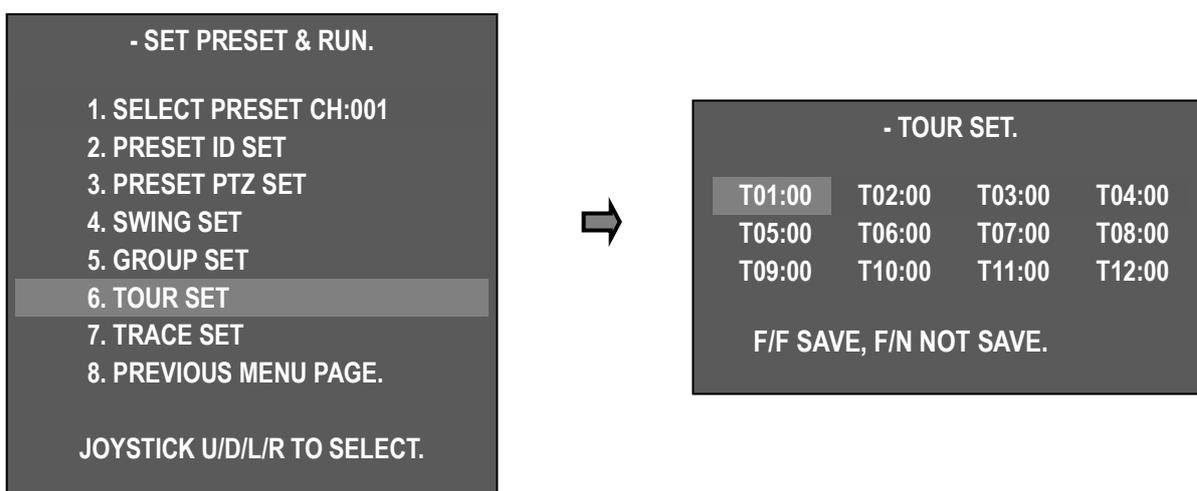
F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

[P]	PESET:PRESET ノーを入力します(プリセットの保存はありません)
[S]	SPEED: セット移動速度(1~64) 1<64
[T]	TIME: セット継続時間(1~127 sec)

 JOYSTICK 次のメニューへ移動	 JOYSTICK 前のメニューを移動する	 JOYSTICK or JOYSTICK 設定を変更する
--	--	--

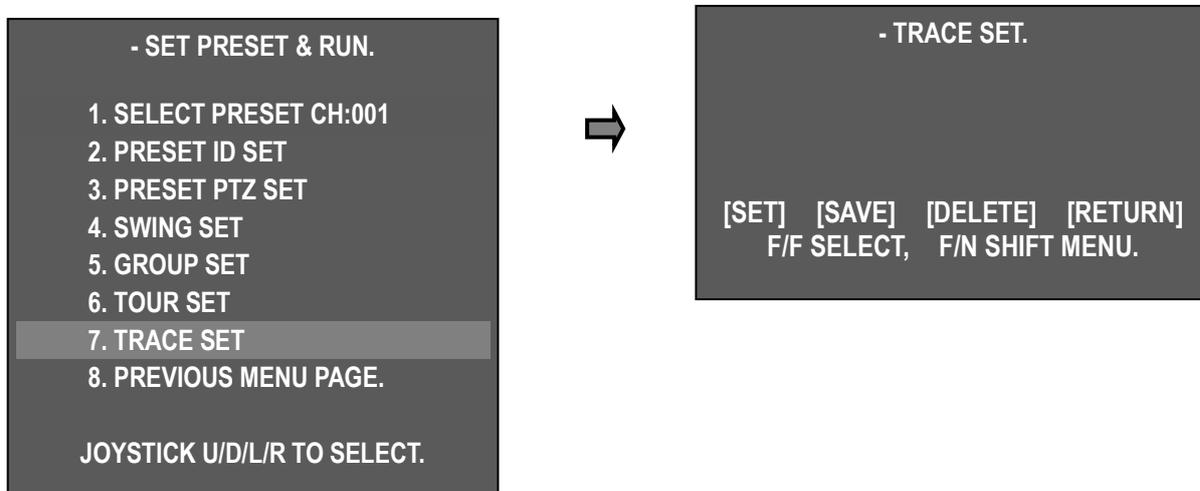
6). ツアーセット

ツアーは 12 グループに分かれています。



7). TRACE SET

Max のジョイスティックパターンの動きを保存します。 ジョイスティックの移動を 180 秒間実行します。



■ TRACE 設定

- ① "7. TOUR  SET"
- ② F/N ボタンを押して"SET"モードを選択してください。→ ジョイスティックでカメラを移動します。
- ③ すべての作業が終了したら、カーソルを保存モードに移動→F / N ボタンを押してジョイスティックの動きを保存します

- [SET] : [スタート] TRACE が 設定
- [SAVE] : 保存し OSD 画面に戻ります
- [DELETE] : プリセット削除
- [RETURN] : 前の OSD 画面に移動します。

8). "PREVIOUS MENU PAGE" - ジョイスティックを右に動かすと、前のメニュー画面に戻ります。

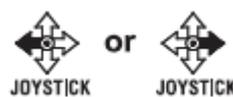
2. PTZ 機能を実行する

- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

DVR なしで、キーボードなしで様々な監視機能が実行されます。



"2.RUN PTZ FUNCTION"ジョイスティックを左右に動かして、目的の機能、SWING - GROUP - TOUR -

TRACE を選択します。

目的の機能を選択し、OSD メニューから選択した機能を自動的に実行します。

選択した機能アイコンを画面に表示します。



: SWING



: GROUP



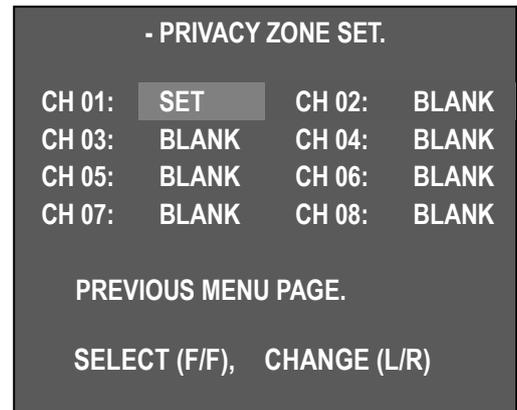
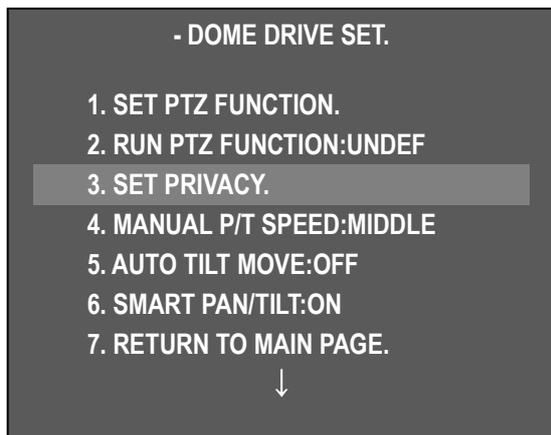
: TOUR



: TRACE

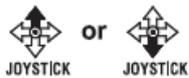
3. プライバシーの設定

最大 8 プログラムプライバシーゾーンできるその保護プライバシー保護の設定。



■ 設定

- DOME DRIVE SET → SET PRIVACY → PRIVACY ZONE SET モードに入ります。

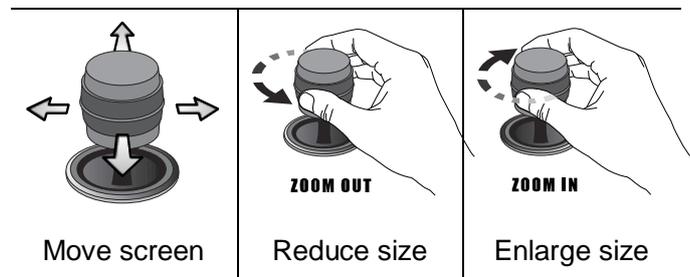


ジョイスティックを目的のチャンネルで上下に動かし、"F / F"キーを押して画面の中央に黒いボックスを表示します。

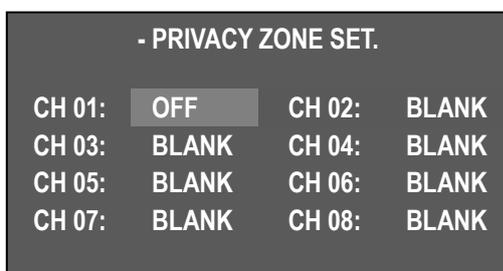
- 非表示にするカメラの位置を移動する
- ズームイン/アウトを使用してプライバシーゾーンサイズを選択します。

- プライバシーゾーン設定 - ボックスサイズの調整 - "F / F"キーでプライバシー設定を保存し、前のメニューに戻る

*「F / N」キーを押すと、プライバシーゾーンの設定が保存されず、前の画面に戻ります。



注意) PRIVACY ZONE を 45 度未満に設定することはできません



-ジョイスティックを左右に動かすことで、各プライバシー設定のチャンネルを順番に切り替えるように SET-ON-OFF-DEL に変更されます。

SET	ON	OFF	DEL
新しいプライバシーエリアを設定する	プライバシーエリアを表示する	プライバシーエリアを隠す	プライバシーエリアを削除

希望のモードを選択し、F / F を押して選択したメニューを実行します。

4. MANUAL P/T SPEED

上下制御の最大速度を制御できます。モードは Low、Medium、Max です。

5. AUTO TILT MOVE

カメラの角度が最大に下がると、PAN が自動的に 180 度回転し、オブジェクトを連続的に追跡することができます



6. SMART PAN/TILT

この機能はパン/チルト速度を自動的にズーム倍率にします。

3.4.2.2. CAMERA SET

1. ID SET

設定されたカメラ ID は最大 16 文字の英字で、ジョイスティックで希望の文字を選択し、F / F キーとメニューからカメラ ID を保存することができます。

- DOME DRIVE SET.

1. SET PTZ FUNCTION.
2. RUN PTZ FUNCTION:UNDEF
3. SET PRIVACY.
4. MANUAL P/T SPEED:MIDDLE
5. AUTO TILT MOVE:OFF
6. SMART PAN/TILT:ON
7. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

<< DOME CAMERA SETUP >>

- DOME DRIVER SET.
- CAMERA SET.
- SPECIAL SET.
- TIME SCHEDULE SET.
- IR LED SET
- EXIT.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

- CAMERA SET.

1. ID SET(PRESS F/F KEY).
 2. H-V REVERSE : NORMAL
 3. AGC CONTROL : ON
 4. SHUTTER SPEED : AUTO
 5. SHARPNESS LEVEL : 07
 6. BRIGHTNESS LEVEL : 08
 7. COLOR LEVEL : 05
 8. NEXT MENU PAGE.
 9. RETURN TO MAIN PAGE.
- JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

SET ID[CAM-000]

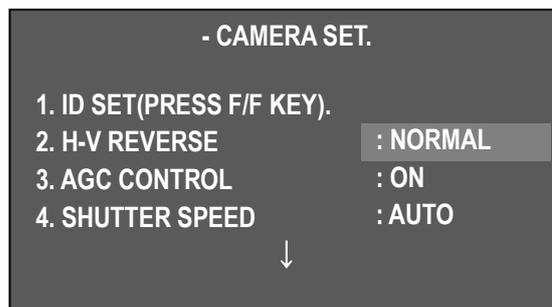
!"\$%&'()*+,-./01234567
89:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNO
PQRSTUVWXYZ[¥]^_`abcdefg
hijklmnopqrstuvwxyz{|}~°C

ZOOM(IN/OUT), ID SHIFT.
F/F SAVE, F/N NOT SAVE.

2. H-V REVERSE

H-V リバースモードを設定します。

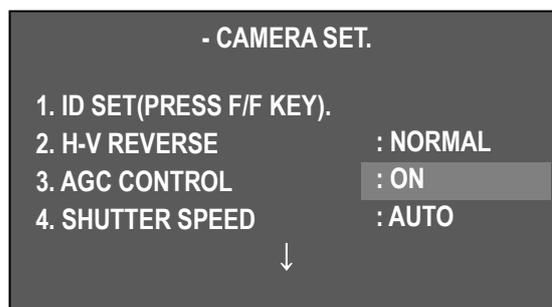
- Normal ノーマルモード
- H-REV: 画像を画面上で水平方向に反転させます。
- V-REV: 画像を画面上で垂直方向に反転させます。
- HV-REV : 画像を画面上で水平方向と垂直方向に反転させます。



3. AGC CONTROL

AGC (Automatic Gain Control) - ビデオ増幅の量を調整して、1V のビデオ信号を自動的に出力します。

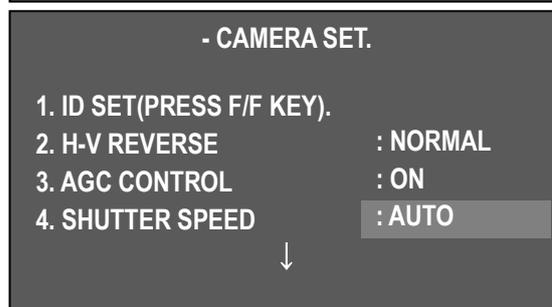
- ▶ ON, OFF



4. SHUTTER SPEED

カメラの電子シャッター速度を調整します。
デフォルト : Auto

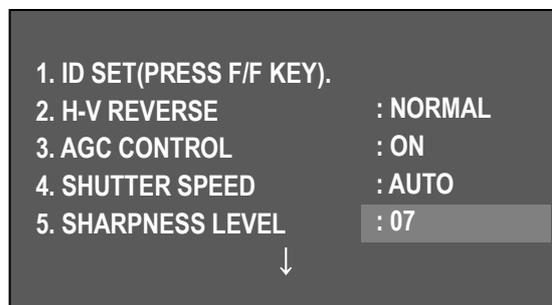
- ▶ 範囲 : フリッター , AUTO, 1/50,60~1/30000



5. SHARPNESS LEVEL

Compensation of the shape of a subject.

- ▶ 範囲 : 1 ~ 10, デフォルト : 07

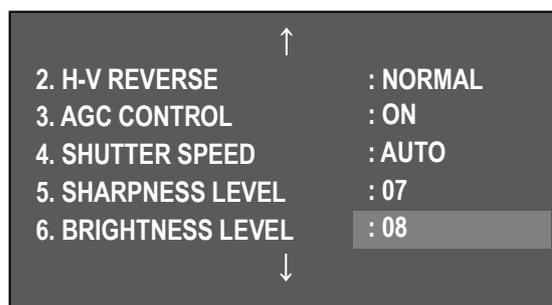


6. BRIGHTNESS LEVEL

画面の明るさを制御します。

画面が暗くなるのは、数値が低いほどアイリスが閉じられ、数値が高いほどアイリスが開いて画面が明るくなります。

- ▶ 範囲 : 0~20, デフォルト: 08



7. COLOR LEVEL

画像の彩度を調整します。数値が大きいほど彩度が高く、白黒に近いほど暗くなります。

- ▶ 範囲: 0~20 デフォルト: 05

8. NEXT MENU PAGE.

- ▶ 次のページに進む

9. RETURN TO MAIN PAGE.

- ▶ 前のメニューに戻る

10.

DNR

効
間
.
▶

- CAMERA SET.

10. DNR LEVEL	: AUTO
11. FOCUS MODE	: AUTO
12. MAX ZOOM LIMIT	: x30
13. DSS CONTROL	: OFF
14. BACK LIGHT MODE	: OFF

↓

- CAMERA SET.

1. ID SET(PRESS F/F KEY).
2. H-V REVERSE : NORMAL
3. AGC CONTROL : ON
4. SHUTTER SPEED : AUTO
5. SHARPNESS LEVEL : 07
6. BRIGHTNESS LEVEL : 08
7. COLOR LEVEL : 05
8. NEXT MENU PAGE.
9. RETURN TO MAIN PAGE.

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

LEVEL

最小限の照明のノイズを低減し、ノイズの果的な低減によって DVR が記録されているにファイルサイズが小さくなります。

OFF, LOW, MIDDLE, MAX, AUTO

11. FOCUS MODE

フォーカスモードを手動または自動に変更します。

- ▶ **MANUAL** : ユーザーは手動でフォーカスを設定できます。
- ▶ **AUTO** : 被写体の動きとして自動フォーカスを実行する
- ▶ **ONE SHOT** : オートフォーカスモードはズーム動作中に機能します。

- CAMERA SET.

10. DNR LEVEL	: AUTO
11. FOCUS MODE	: AUTO
12. MAX ZOOM LIMIT	: x30
13. DSS CONTROL	: OFF
14. BACK LIGHT MODE	: OFF

↓

12. MAX ZOOM LIMIT

ユーザーがズームの最大値を設定する関数として、フォーカスの拡張範囲を修正して制限する場合に使用します。(デジタルズーム範囲の設定が可能)

- ▶ x30(光学ズーム): MAX ZOOM LIMIT OFF ステータス
- ▶ x60~x960(デジタルズーム)

- CAMERA SET.

10. DNR LEVEL	: AUTO
11. FOCUS MODE	: AUTO
12. MAX ZOOM LIMIT	: x30
13. DSS CONTROL	: OFF
14. BACK LIGHT MODE	: OFF

↓

13. DSS CONTROL

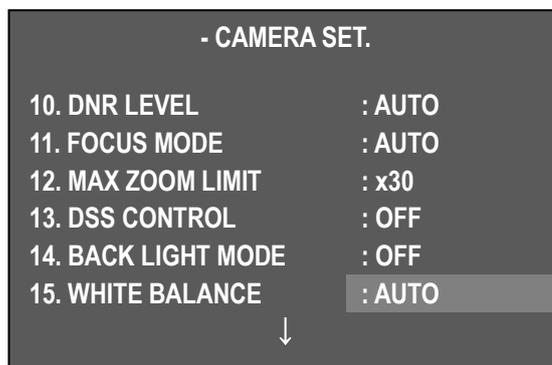
イルミネーションでフィールド値が高くなるとオブジェクトがクリアになります。 32 フィールドであり、動く物体は暗くなる。

- ▶ 範囲 : Off, 2 ~ 32 フィールド
- ▶ デフォルト : OFF

14. BACK LIGHT MODE

これは、厳しいバックライトに対して、オブジェクトとバックグラウンドの明確な画像を提供します。

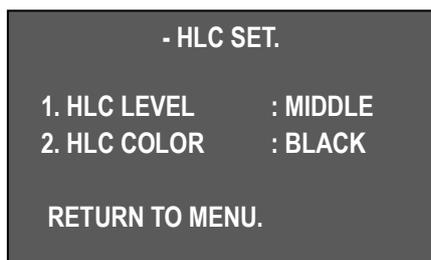
- ▶ OFF : バックライトを無効にします。
- ▶ WDR MODE: バックライトを有効にします。
- ▶ HLC(High Light Compensation) MODE : ハイライトバックライトを作動させる
- ▶ BLC MODE: 定義済みバックライト補正を使用します。
- ▶ DEFOG: FOG 補正



「F/F」キーで希望のバックライトモードを選択します。

WDR SET

- WDR LEVEL : WDR 感度、Low または Middle または Max を設定します。。



HLC (High Light Compensation) SET

- HLC LEVEL : HLC レベルを LOW、MIDDLE、MAX に設定します。
 - HLC COLOR : GRAY、D.GRAY、BLACK を設定します。強調表示された画像はグレー、グレー、ブラックに変わります。

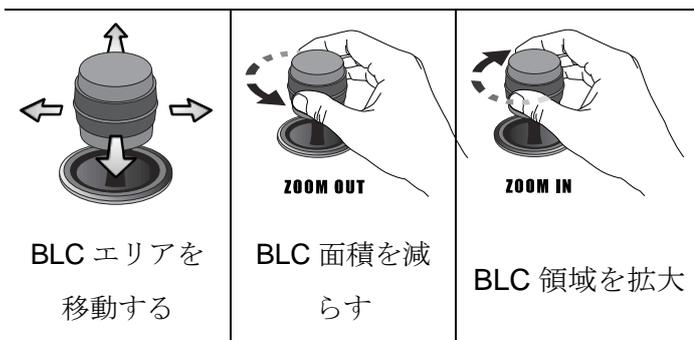


BLC SET

- BLC AREA SET

① 13.BACK LIGHT MODE→BLC モードで "F / F"キーを押して BLC エリア設定メニューに入ります。

② ジョイスティック ZOOM IN / OUT により、BLC エリアの移動、BLC エリアの縮小、BLC エリアの拡大が可能です。



DEFOG SET

フォグ、スモッグなどが監視機能の低下を引き起こすと、DEFOG はクリア画像を復元するのに役立ちます。

- DEFOG MODE: MANUAL / AUTO
- DEFOG LEVEL: LOW / MIDDLE / MAX



16. DAY&NIGHT

デイ&ナイト機能により、カラーモードと白黒モードを切り替えることができます。DSS制御機能により最適条件を設定する。

- ▶ NIGHT MODE : B/W モード
- ▶ AUTO SLOW : 低照度下で DAY&NIGHT モードで動作します。
- ▶ AUTO FAST : DAY&NIGHT モードの高照度で動作します。
- ▶ DAY MODE : COLOR モード

17. STABILIZER

ズーム倍率が高いほど、ある程度の震えがあり、その機能は震えを補うことができます。

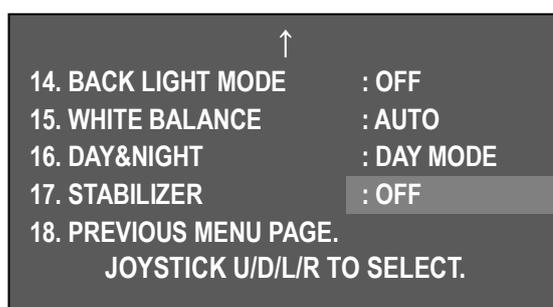
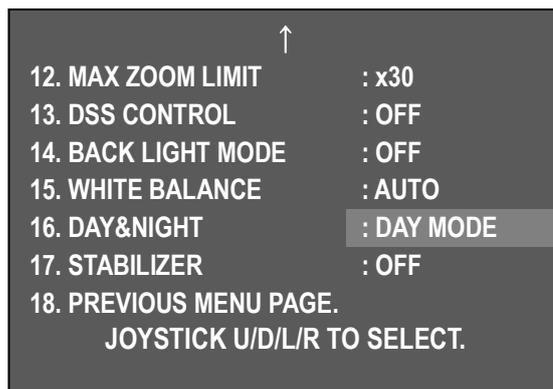
▶ ON / OFF

Select "ON", 30 倍光学ズーム倍率 13.MAX ズームリミット。

(デジタルズームでは使用できません)

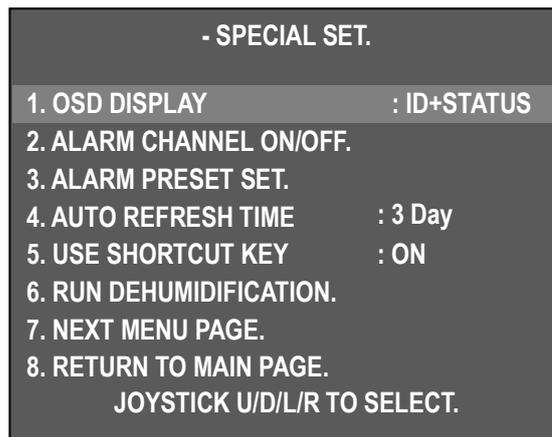
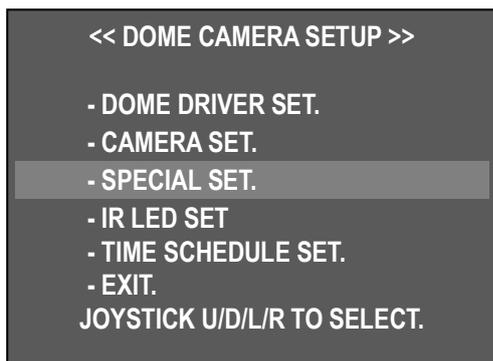
18. PREVIOUS MENU PAGE

前の画面に戻る。



3.4.2.3.SPECIAL SET

1. OSD DISPLAY



Display ID or Status in the screen

- ID + STATUS: 'ID'と 'ステータス'のみを表示する
- ID ONLY: 「ID」のみを表示する
- STATUS ONLY: 「ステータス」のみを表示する
- ALL OFF: 表示なし

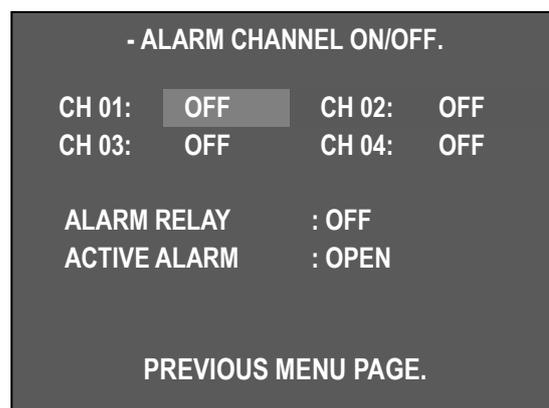
注意) 画面上の任意の状態アイコンを保持します。



2. ALARM CHANNEL ON/OFF

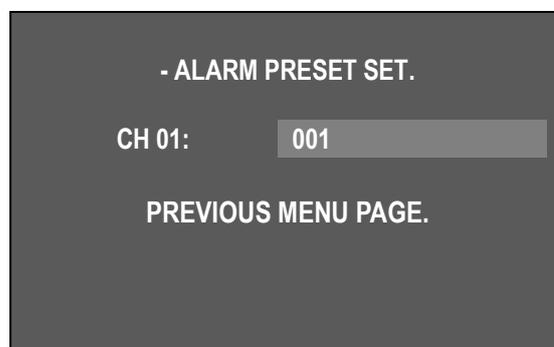
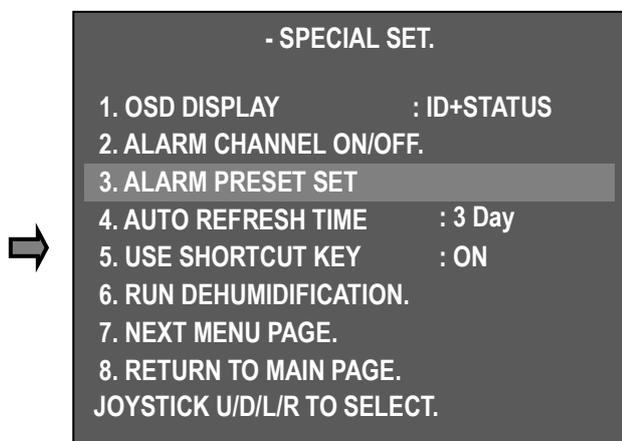
-各チャンネルのアラーム入力のオン/オフを設定する。

- ALARM CH On / Off : アラーム入力 - 各チャンネルの ON / OFF が可能です。
- 信号により、ACTIVE OPEN (N / C) または ACTIVE CLOSE (N / O) を選択できます。
- ACTIVE OPEN を選択すると、アラーム入力が開いているときにアクティブになり、ACTIVE CLOSE を選択すると、アラーム入力閉じるとアクティブになります。



3. ALARM PRESET SET

- 誤った信号が各 ALARM CHANNEL で検出されると、カメラはプリセットポイントに自動的に移動できます
- 間違った信号が検出された場合は、まず移動するプリセットポイントを設定し、プリセット番号を各アラームチャンネルに設定します。
- ALARM チャンネルを "OFF"に設定し、関連するプリセットポイントを移動しません
- PRESET ポイント番号 1~250 を選択して設定できます。



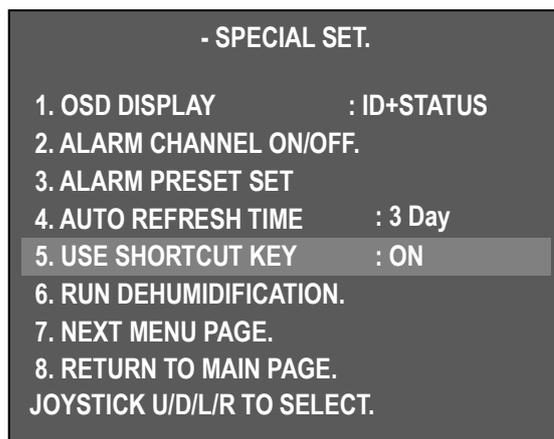
4. AUTO REFRESH TIME

- フォーカスノーマル動作のために自動的に初期化します。
 - ▶ OFF, 6 時間~18 時間、1 日~7 日間。
 - ◆ Focus initialize pressing F/F key

5. USE SHORTCUT KEY

-ショートカットキーを使用すると、一部の機能を高速かつ簡単に実行できます

- ▶ ON: ショートカットキー使用時
- ▶ OFF: ショートカットキー未使用時



■ Short cut key menu

機能	操作	機能	操作
グループ 1	51 + プリセット	チルトスウィング	65 + プリセット
グループ 2~11	52 ~61 + プリセット	トレース	66 + プリセット
グループ 12	62 + プリセット	スパイラル	67 + プリセット
ツアー	63 + プリセット	OSD メニュー ON/OFF	95 + プリセット
パンスウィング	64 + プリセット		

注意) すべてのプロトコルタイプで機能を実行することができます

6. RUN DEHUMIDIFICATION

-気温が高い場所に設置すると、透明ガラス上の結露による水分の凝縮がなく、水分の凝縮を取り除くことが難しく、10分間ファンとヒーターを操作する除湿を使用することができます。この機能は自動的に10分後に停止しますが、再度除湿を使用する場合は、OSDでその機能を選択することができます。



画面にアイコンが表示されます。

7. NEXT MENU PAGE.

8. RETURN TO MAIN PAGE.

9. LANGUAGE

▶ **ENGLISH:**(デフォルト), 韓国語

10. USE PASSWORD



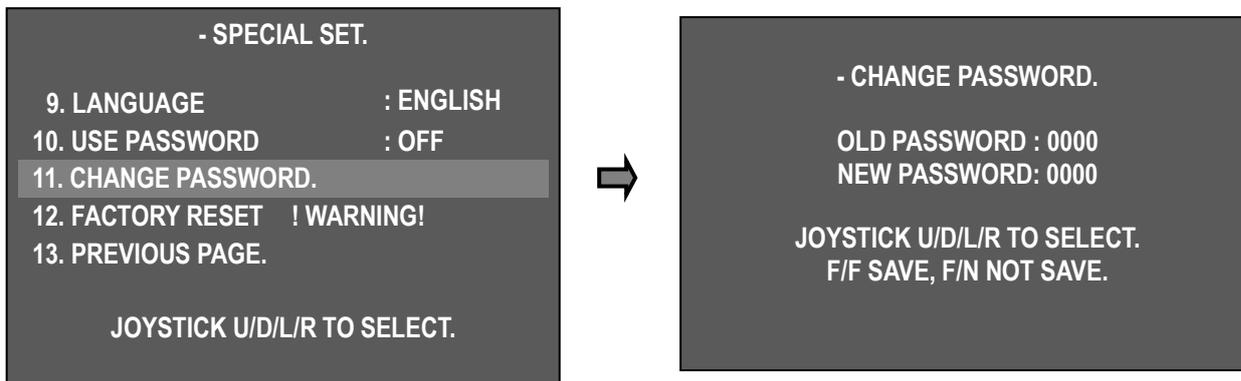
PTZ 操作セキュリティのためのユーザーパスワードを指定する

- "10.ジョイスティックで「パスワードを使用する」を選択する

- **PASSWORD "ON"**を選択し、OSDメニューに入る前にパスワード質問を画面に表示する。

11. CHANGE PASSWORD

- 「11.パスワードを変更する」では、ユーザーはジョイスティックの左右でパスワードを選択できます。



- 初期パスワードは "0000"、新規パスワードはジョイスティック UP / DOWN / LIGHT / RIGHT で指定します。
- F / F キー：パスワードを保存し、前のメニューに戻ります。
- F / N キー：パスワードを保存せず、前のメニューに戻ります。

注意) ユーザーがパスワードを忘れた場合
パスワード：7233、セキュリティのためにパスワードに変更してください。

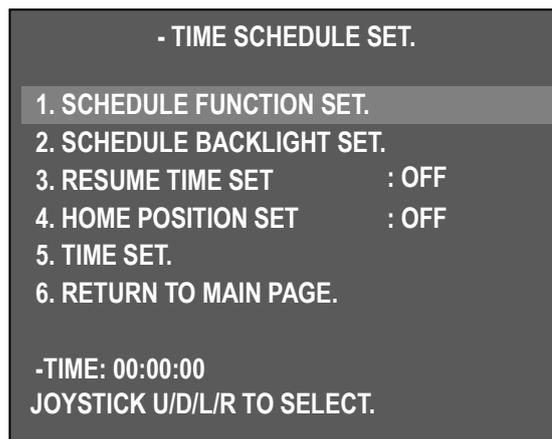
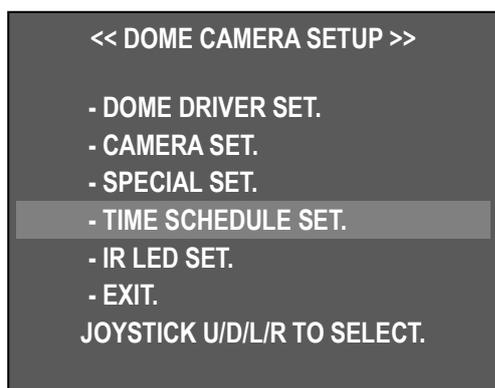
12. FACTORY RESET

工場出荷時の設定を初期設定と同じにします。

注意) メニューの既存の設定を削除します。

3.4.2.4.TIME SCHEDULE SET

1. SCHEDULE FUNCTION SET



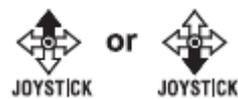
指定された時間内に各種の監視、除湿などの機能を動作するように設定します。

タイムスケジュールセット>スケジュール機能セットを順に選択します。

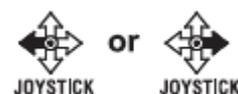
- SCHEDULE FUNCTION SET.		
[FUNCTION]	[NO]	[STSR~END]
1.PRESET	OFF	00/00~00/00
2.GROUP	OFF	00/00~00/00
3.SWING	OFF	00/00~00/00
4.TOUR	OFF	00/00~00/00
5.TRACE	OFF	00/00~00/00
6.DEFOG	OFF	00/00~00/00
7.DEHUMIDITY	OFF	00/00
8.LENS INIT	OFF	00/00
9.PREVIOUS MENU PAGE.		

JOYSTICK U/D/L/R TO SELECT.

メニューを移動:



設定値を変更:



1. プリセット、グループ、スケジュールの設定 : [ファンクション]でジョイスティックを上下に動かして PRESET または GROUP を選択します。 [NO]で保存した PRESET No.または GROUP No. を選択し、 [START ~ END] で PRESET または GROUP の動作開始時間と停止時間を設定します。

止時間を設定します。

※[START~END]は時/分を表し、時間は24時間以内に設定されます。
 ※PRESET、GROUP、SWING、TOUR、TRACE、DEFOGは、[FUNCTION] 1~6に重ねて表示できます。時間が重なったときの誤動作に注意してください。

2. SWING SCHEDULE を設定する : [FUNCTION]で SWING を選択します。 [NO]で PAN または TILT を選択し、 [START~END]で SWING の動作開始時間と停止時間を設定します。

※SWING には PAN または TILT のいずれかを設定できます。

3. TOU と TRACE スケジュールを設定する : [FUNCTION]で TOUR または TRACE を選択します。
[NO]で ON または OFF を選択し、[START~END]で TOUR または TRACE の動作開始時間と停止時間を設定します。
4. DEFOG SCHEDULE を設定する : [FUNCTION]で DEFOG を選択します。 [NO]で MANUAL または AUTO を選択し、[START~END]に DEFOG の動作開始時間と停止時間を設定します。
5. DEHUMIDITY (= DEHUMIDIFICATION) スケジュールの設定 : DEHUMIDITY 機能を ON にして運転開始時間を設定すると、ファン&ヒーターは 10 分間作動します。

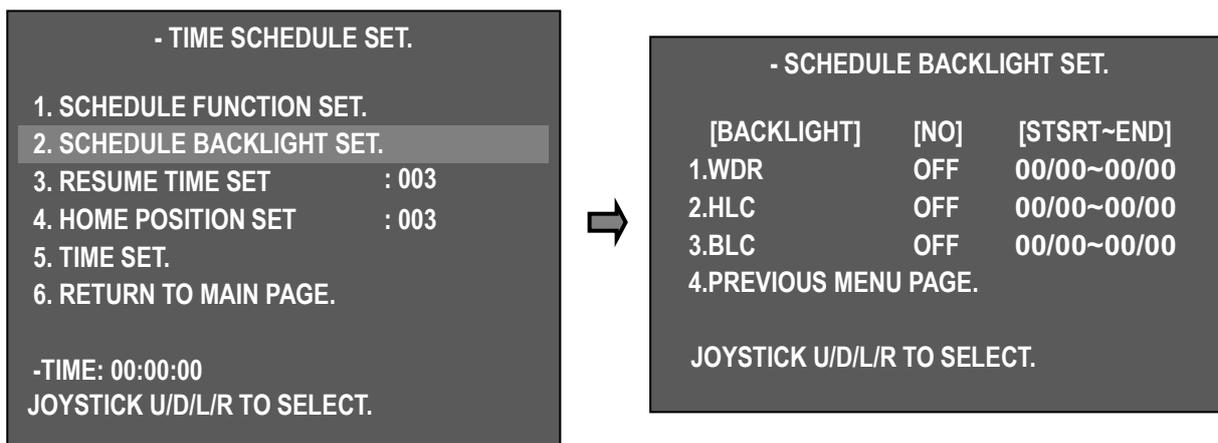
※この機能は、除湿が必要な特定の時間に使用してください。

6. レンズ初期設定の設定 : レンズのズームとフォーカスは、設定時に初期化されます。
- LENS INIT を「ON」に設定し、次に動作時間を設定します。

※レンズモータの最適化の下でオートフォーカス機能を動作させるとき、レンズを常に最適な状態に維持するためのものです。

2. SCHEDULE BACKLIGHT SET

この機能は、設定されたバックライト補正が指定された時間に働くようにします。



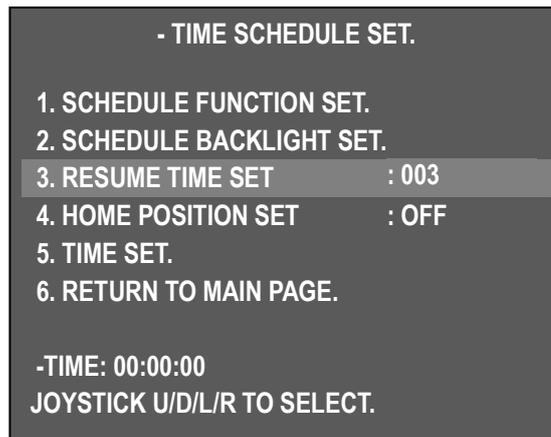
- 「ON」に調整後、WDR / HLC / BLC 間で一定時間動作し、動作開始時間と停止時間を設定します。SCHEDULE 機能で動作中に停止すると、CAMERA SET の BACKLIGHT 機能で設定した動作となります。

※バックライト 1,2,3 の時間設定が重なった場合の誤動作に注意してください。

3. RESUME TIME SET

間違った信号が検出された場所を監視するために警告する場所にカメラが移動する遅延時間を選択できます。

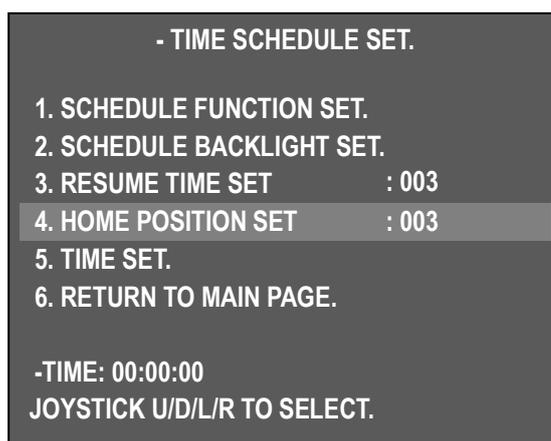
1 秒～180 秒間設定し、あらかじめ **GROUP**、**TOUR**、**SWING** を設定した時間内に操作することができます。 **SWING**、**GROUP**、**TOUR** は、**ALARM** に接続していない場合に操作ジョイスティックを停止すると、設定された時間内に操作されます



このアイコンは、Resume Time が設定されているときに画面に表示されます。残り時間が設定されている場合、PRESET、GROUP、TOUR または SWING を設定することはできません。ユーザーが機能を設定したい場合は、レジューム時間機能を「OFF」にして、ユーザーが希望の機能を設定できます。

4. HOME POSITION SET

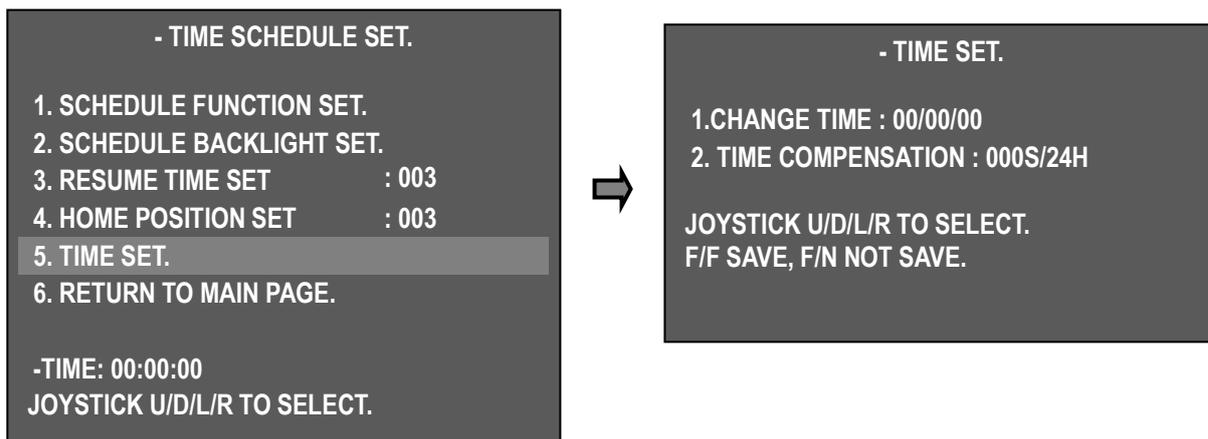
この機能は、SCHEDULE FUNCTION SET で PRESET を実行しているときに異常なサインが発生した場合に、アラーム位置に移動して監視し、滞在時間を選択できることを示しています。手動または PRESET が実行された後でも、実行されたスケジュールプリセットはこの設定時間後に再び動作します。ユーザーは 3～180 秒の時間を指定できます。設定時間が経過すると、SCHEDULE FUNCTION の PRESET が再度実行されます。



EX) SCHEDULE FUNCTION SET の PRESET が 00 : 00～23 : 59 に設定されている場合、アラーム時の設定時間後、カメラは常にホームポジションに戻ります or manual operation.

5. 時間設定

彼の機能は動作時間と時間補償を設定することができます。



- 「5.TIME SET」でジョイスティックを左右に動かすと、画面に「TIME SET」と表示されます。

- メニュー移動  or  JOYSTICK
- 設定値を変更  or  JOYSTICK

1). CHANGE TIME: 時/分/秒の順に時間を設定します。

2). TIME COMPENSATION: 長時間操作した場合の時間誤差を補正します。(24時間ベース)

-設定が完了したら、F/F キーを押して保存してください。

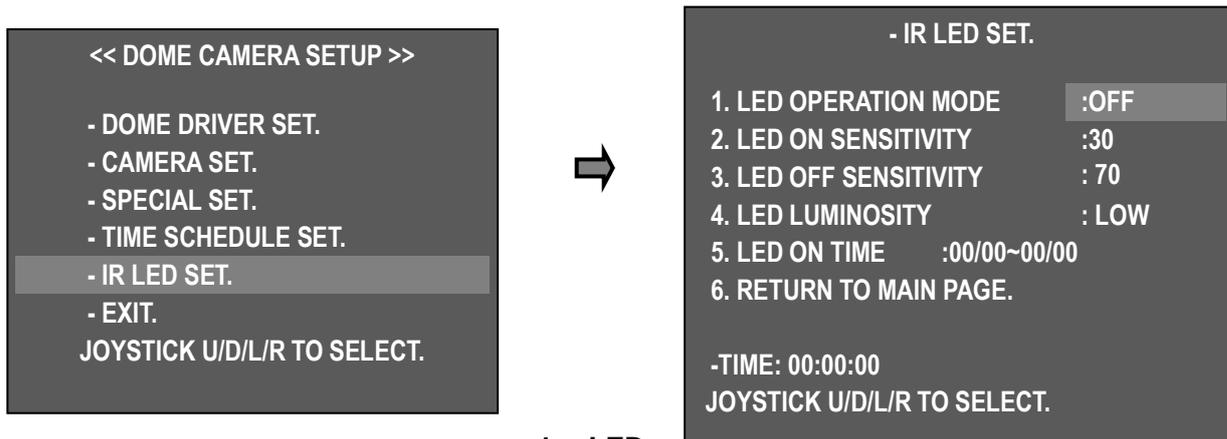
ex). 001S/24H → 1日に1秒以上の時間を補う(最大～59 seconds)

-02S/24H → 2秒後に1日を補正する(最大～60 seconds)

※ネットワーク製品ではないため、長時間使用すると時間が少し変わる可能性があります。停電後1時間から3時間の電源を切った後、時間を補うことができますが、再度操作して長時間電源を切って使用する場合は、必ず時間を確認してください。

3.4.2.5. IR LED 設定

IR 機能を設定します



1. LED

OPERATION MODE

- この節では、IR LED の動作を設定することができます。
- ▶ON : 常に IR をオンにします。
- ▶OFF : 常時 IR をオフにします。
- ▶AUTO : イルミネーションの強さに応じてオン/オフを切り替えることができます。
2/3 節の Led on / off 感度メニューで IR をオン/オフする感度を設定することができます。
- ▶TIME : 指定時間に IR LED を点灯させます。
5 節の LED ON TIME メニューで時間を設定することができます。

2. LED ON SENSITIVITY

- LED 動作モードが「AUTO」として有効になっている場合、IR Led の感度を設定するのに役立ちます。
- ▶設定値が 0~70 の範囲では、照明の感覚が低いほど LED が点灯します。

3. LED OFF SENSITIVITY

- LED 動作モードが 'AUTO' に設定されていると、LED が消灯するのに役立ちます。
- ▶設定値が 20~99 の範囲では、照明の感覚が低いほど LED が消灯します。 IR ON / OFF の間隔に関しては、20 未満にすることはできませんし、あらかじめ LED の誤動作を防ぐことを目的としています。

4. LED LUMINOSITY

- LED の明るさを調整できます。
- ▶低・中・高

5. LED ON TIME

- LED 動作モードが 'TIME' として有効になっている場合、LED の点灯時間を設定するのに役立ちます

3.4.3. 設定メニュー

1. Preset 設定

最大 250 のプリセットポイントを保存します。

① プリセット設定



② プリセット移動



Preset No と P-SET ボタンを押した後、指定したプリセット位置を移動します。

③ それぞれのプリセット移動



ボタンを 3 秒間押し、ビープ音を鳴らし以下の手順に従います。



Ex) Delete No 5 Preset



(3 秒間長押し)

④ 全てのプリセット移動



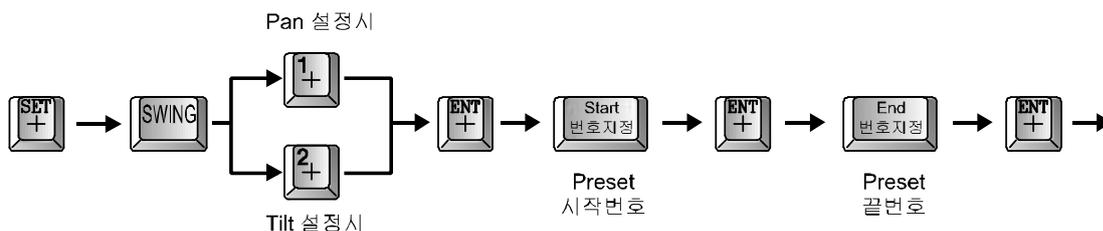
⑤ ボタンを 3 秒間押し、ビープ音を鳴らし、以下の手順に従います



(3 秒間長押し)

2. Swing Setting

① スウィング設定



移動後の継続時間 (1~127 秒) を設定する

移動速度を設定する (1~64 秒)

② スイング実行



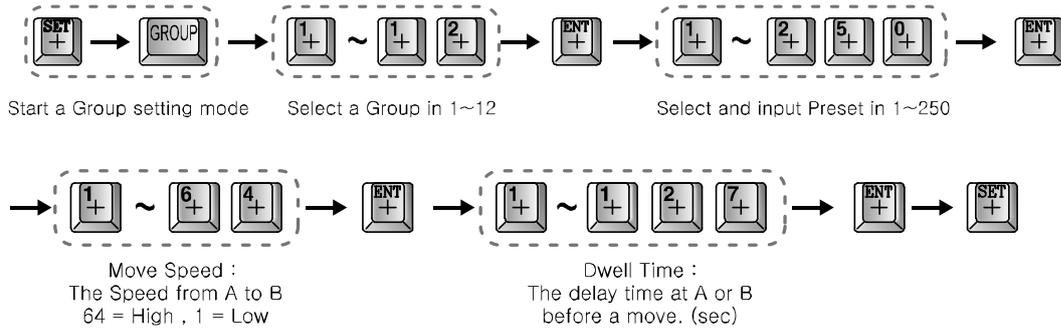
(パン実行) (傾斜を実行)

③ スイングストップ



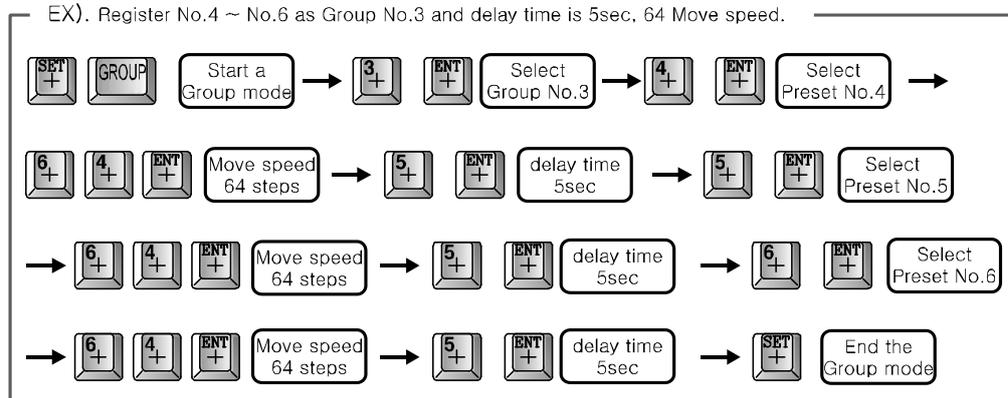
3. Group setting

① グループ設定モードを開始する



さらにプリセットを設定するには、プリセット No を入力して同じ処理を設定します。

1 つのグループのプリセット入力を終了して別のグループを入力したい場合は、で終了してから最初のグループから GROUP を再設定します。



② グループ実行

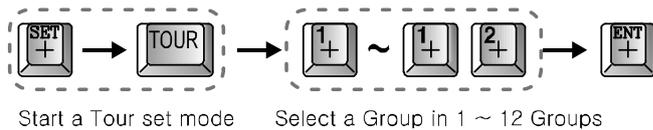


③ グループストップ

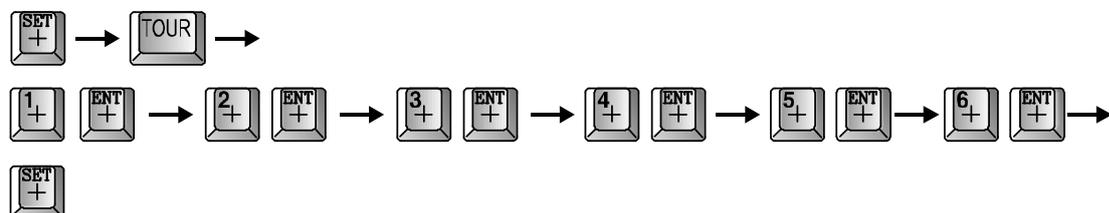
It can be stopped when user presses or controlling the joystick.

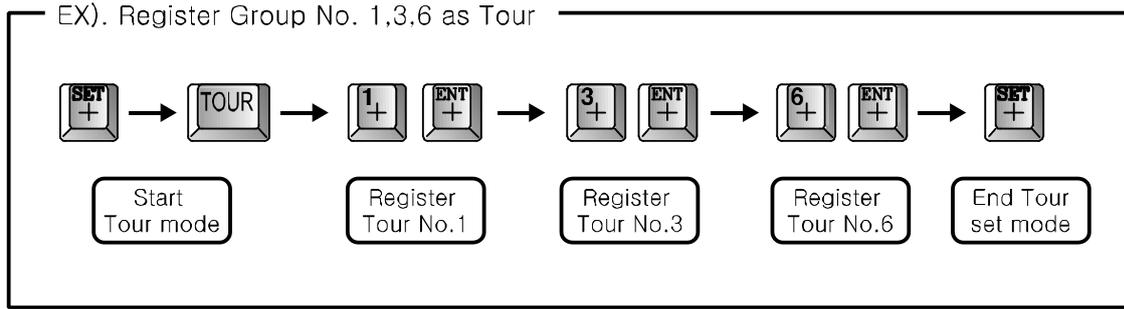
4. Tour 設定

① ツアーセットモード

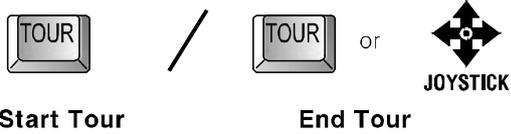


■ Repeat input in continual input

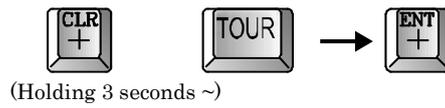




② ツアーを止める



③ ツアーを除く



5. スパイラル関数

オブジェクトを螺旋方向に自動的に観察する機能です。

スパイラル ON



② スパイラル OFF



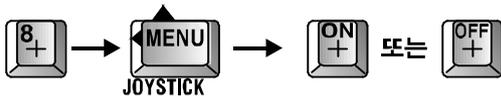
* 26. "67 + PRESET キー"はショートカットキーの "On"モードでも使用できます

6. PTZ Trace

P/T/Z モーションを 200 秒間記憶し、同じトレースでそれら进行操作します。

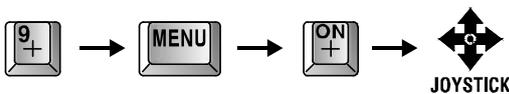
① ・トレース・ストップ

・キャンセル:



② トレース設定

③ トレースキャンセル



Control the joystick and Lens

* 26. 「66 + PRESET キー」は、ショートカットキーの「オン」モードでも使用できます

3.4.4.OSD Message 説明

1. PRESET メッセージ

CAM-001

Preset No.1 がプリセットセットのメッセージとして保存されて

CAM-001

プリセット番号 1 に移動すると

CAM-001

ユーザーが PRESET No.1 を削除すると表示されます。ユーザーが PRESETデータを削除すると、「すべてのPRESETをクリア」というメッセージが表示

SWING

SWING を画面に表示しま

CAM-001

[SWING] PRESET:001

2. SWING メッセージ

CAM-001

GROUP SET のメッセージとして、「GP: 01」はグループ 1 を意味し、「P001」はプリセット番号 1 を意味し、「T001」は持続時間 1 秒を意味する「S64」は移動速度 64 を意味し、「CNT01」は設定されたプリセットポイントを意味します (1 グループ)

CAM-001

GROUP SET の完了時のメッセージ

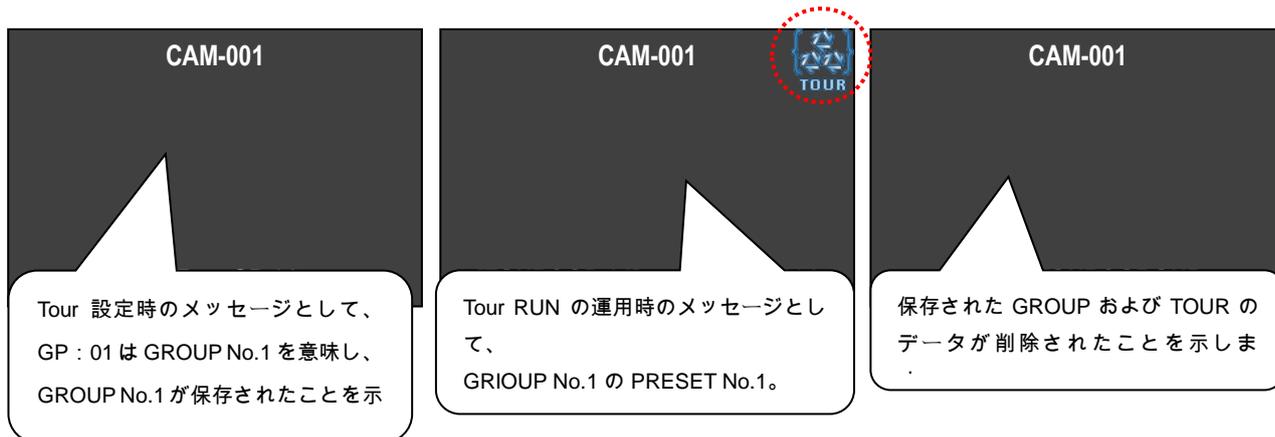
CAM-001

グループに表示されるプリセット No.

GROUP

3. GROUP メッセージ

4. TOUR メッセージ



CAM-001

Tour 設定時のメッセージとして、
GP : 01 は GROUP No.1 を意味し、
GROUP No.1 が保存されたことを示

CAM-001

Tour RUN の運用時のメッセージとして、
GROUP No.1 の PRESET No.1。

CAM-001

保存された GROUP および TOUR の
データが削除されたことを示しま

5. SPIRAL メッセージ



CAM-001

[RUN SPIRAL]

-RUN SPIRAL : スパイラルシーケンスの運用時のメッセージです。
これは、スパイラルシーケンスカメラが螺旋方向にゆっくりと上下に移動する 3 次元のオブ

4. トラブルシューティング

使用上の注意

電源をオンにし、インストールする前にオフに切り替えることを確認してください。

・高/低温度と湿度が高い場所を避けてください。

・電源は AC24V / 2A でなければなりません。

・インストール中に不整合せず、それぞれの線を接続していることにご注意ください。

・外部に接続されたケーブルの絶縁体の状態を確認した後に電源を供給

・トラブルの原因となる強い衝撃や振動は避けてください。

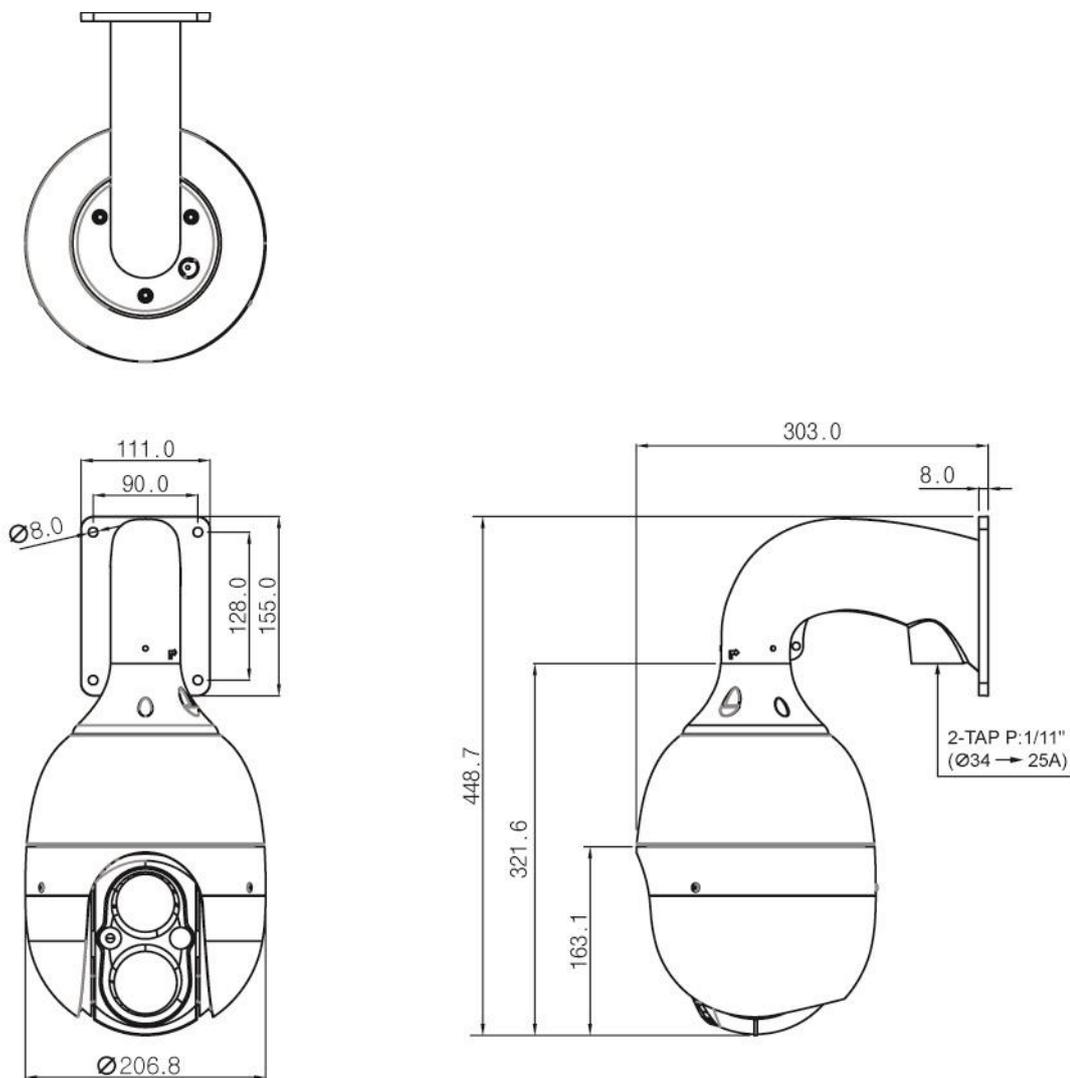
使用上のチェック

取り付け時または使用時に何か問題がある場合は、次のように問題を確認してください。

ステータス	チェックポイント	トラブルシューティング
電源がオンになっていません。	ほかの製品に電力供給していますか？	チェック POWER LED はボトムカバーで「ON」です。
電源オンでは動作しません。	動作では、赤の POWER SW 光の横の LED ですか？	それが点灯していない場合、データケーブルの状態を確認します
	あなたは、RS485 または RS422 の右側に選択していますか？	それが点灯していない場合は、通信速度の設定のアドレスと DIP SW をチェック
	あなたは、RS485 または RS422 の右側に選択していますか？	OPTION の DIP SW の 2 号のステータスを確認
PAN / TILT の悪い状態	あなたは「ON」エンディング端末レジスタを回したことがありますか？	最も遠くに設定されているカメラのエンディング端子レジスタ「ON」にしてください。
画像は明確ではないか、黒い線が画面に表示されます。	電源アダプタ AC24V、1.5A は上ですか？	高い電流を持つアダプタのにアダプタを交換します。
メッセージ「P / T の位置誤差は、」連続して表示されます。	カメラは重い何かに押されたか、他の人の間に入れていませんか？	カメラのボディの回転がスムーズに動作することを確認し、カメラの動作を妨げているオブジェクトを削除します。
「SORRY、NOT MEMORY」というメッセージが表示され続けます。	あなたは、関連する機能を設定することがありますか？	マニュアルブックを参照して、必要な機能を設定してください。
アラームリレーは警戒された状態で「ON」に変更されません。	あなたは、SET MODE で「ON」のアラームリレーを設定することがありますか？	SET モードでアラームリレー「ON」にしてください。
異常な状態では、センサが十分であったとしても。	それは正しい ALARM ACTIVE 設定状態やセンサが開閉されますか？	セットモードで SENDOR の接続と設定フィット ALARM アクティブモード(それはセンサーの開閉のいずれかを意味します)
PRESET 点が異なるまたはアラームが発生したときに移動するからです。ARLAM が発生したときに警告がキーボードから動作しません。	あなたが ALARM プリセットを設定しています SET モード？	アラーム PRESET のステータスを確認 SET モードに設定します。
	あなたは、排他制御のキーボードを使用することがありますか？	警告はのみに反応させて、排他制御のキーボード。
	はい。	カメラの ALARM「ON」にしてください。

5. 寸法

■ マウントブラケット壁のインストール

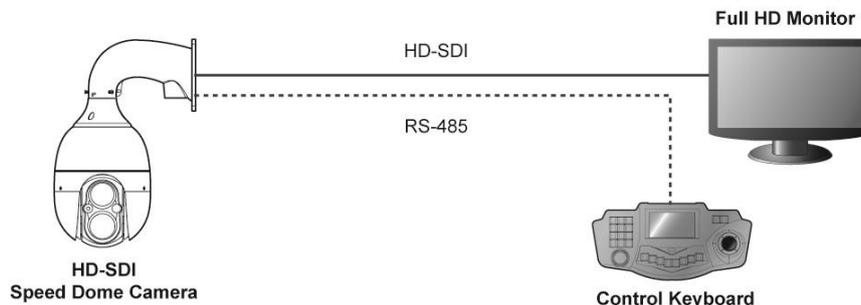


Unit : mm

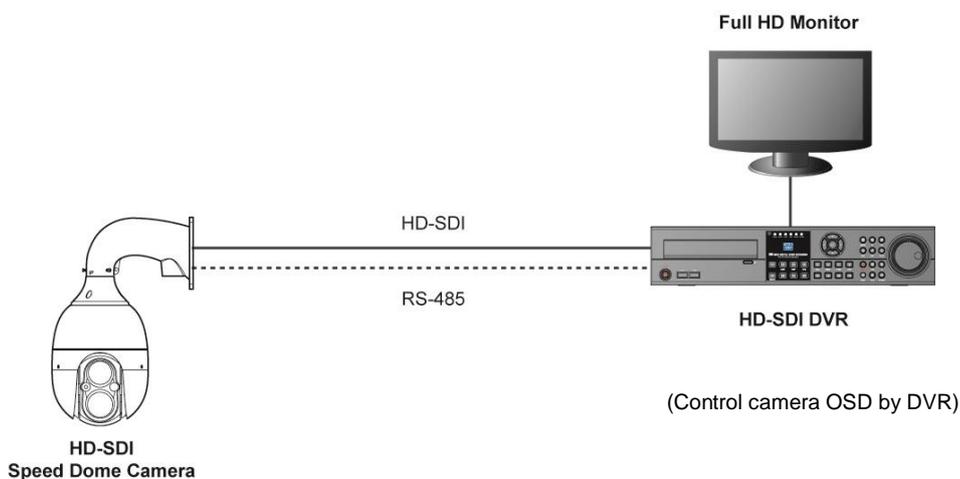
6. Configuration diagram

■使用方法

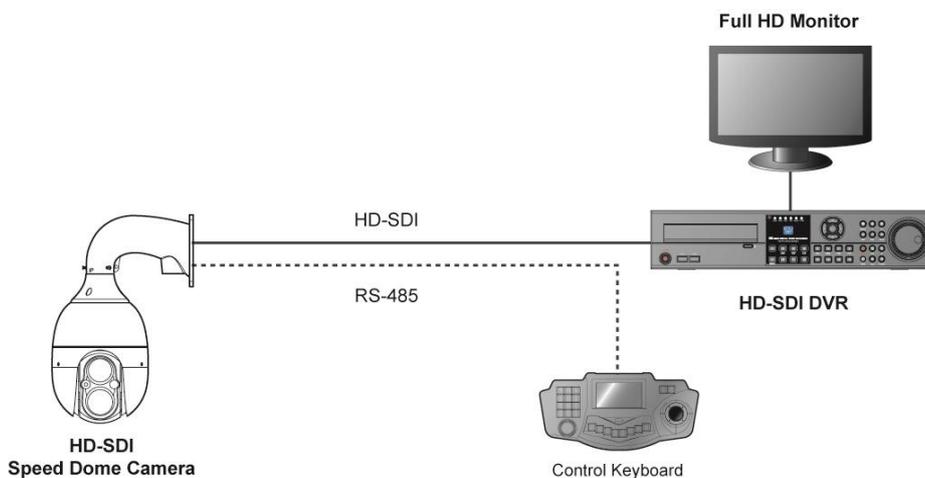
- CAMERA + MONITOR + CONTROLLER



- CAMERA + DVR + MONITOR

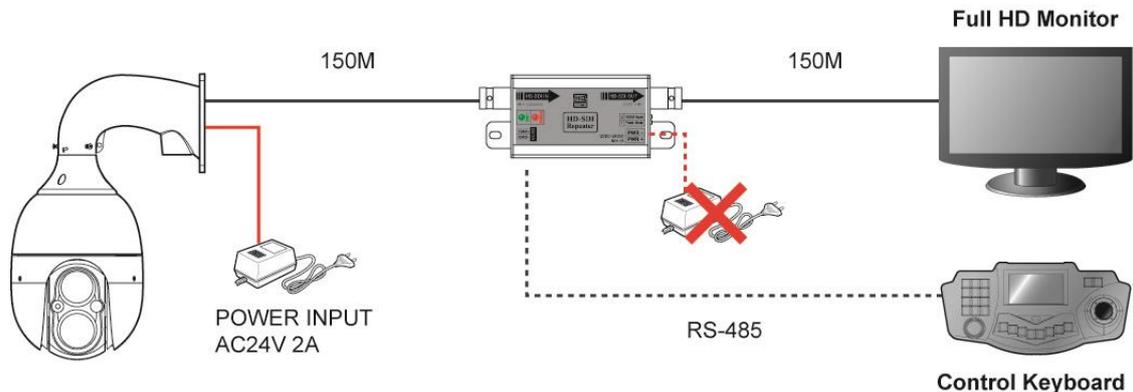


- Camera + DVR + Monitor + Controller

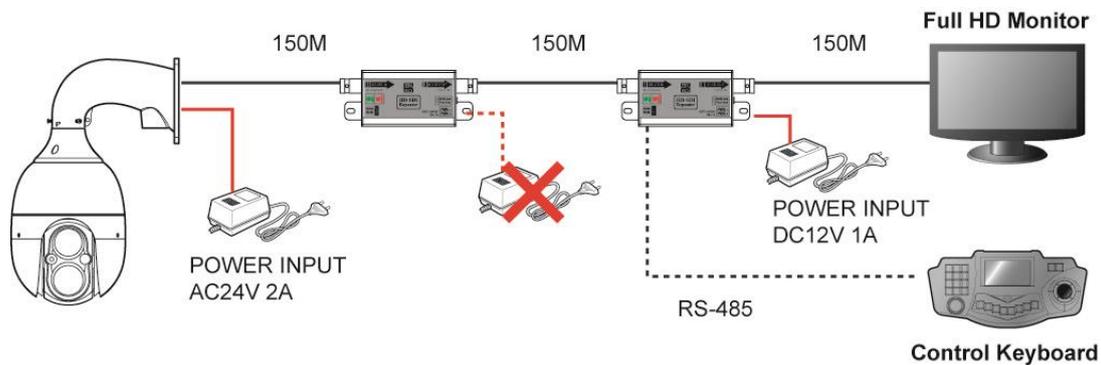


■ HD-SDI リピーター

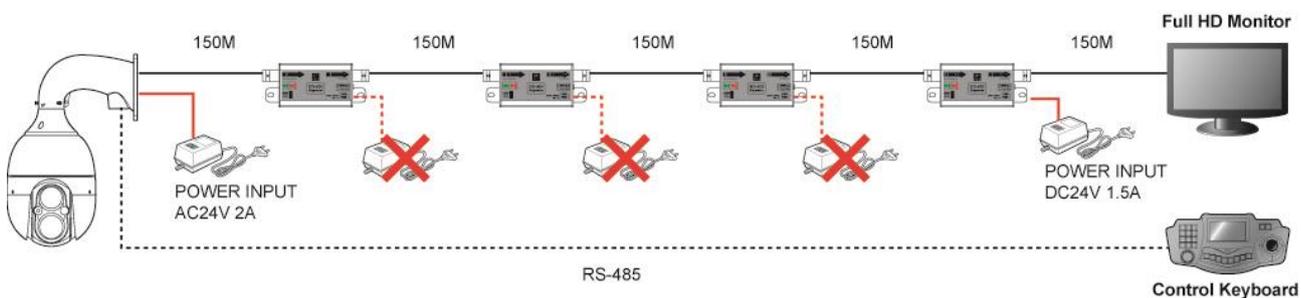
- 一個のリピーターを使用する場合



- 2個のリピーターを使用する場合



- 4つのリピーターを使用する場合



7. スペック

モデル	HD-SDI 赤外線スピードドームカメラ
ビデオ	
イメージセンサー	1/3" 2Mega Panasonic CMOS
スキャンモード	プログレッシブスキャン
合計ピクセル	1,956(H) x 1,266(V), 2.4M Pixels
Number of active pixels	1,944(H) x 1,092(V), 2.3M Pixels
解像度	1080P
最小イルミネーション	Color : 0.5Lux , BW : 0.1Lux Min. 0.003Lux with DSS(32x)
ビデオ出力	HD-SDI, SMPTE-292M
S/N Ratio	50dB
レンズ	
レンズ	4.3~129mm(F1.6~F4.7) 光学(30x), デジタルズーム(32x), 合計ズーム(960x)
フォーカスモード	自動 / 手動 / Oneshot
Angle of view	D:71.3°~2.58°, H:58.9°~2.11°, V:45.3°~1.61°
パン/チルト	
Pan/Tilt アングル	360° Endless / 92°
パンスピード	0.1° ~ 240°/sec (64 Levels), Preset: 360°/sec
Preset point	250 プリセット
アラーム入出力	4 入力 / 1 Relay 出力
機能	
デイ & ナイト	デイ / Auto Slow / Auto fast / ナイト
バックライト	WDR / HLC / BLC
ホワイトバランス	Auto/ 室内 / 屋外
AGC	Off / On
DNR	Off / 低 / 中 / 高 / 自動
プライバシー / モーション	8 Zones / 1 Zones
明るさ	レベル設定
カラーレベル	レベル設定
Stabilize	On/Off
Dehumidification	可
デフォグ	Off / 低 / 中 / 高
タイムスケジュール	可
赤外線距離	150m: IR LED 1pcs and 1pcs with motorized)
環境	
動作湿度	30 % ~ 90 % RH
動作温度	- 40°C ~ 50°
Electrical	
消費電力	最大 40W
電源供給	AC24V, 50/60Hz
Mechanical	
素材	アルミニウムボディ
寸法	206.8(W)X450.5(H)mm
重量	約 8.6Kg
Certificate	CE, FCC, IP66, IK10

